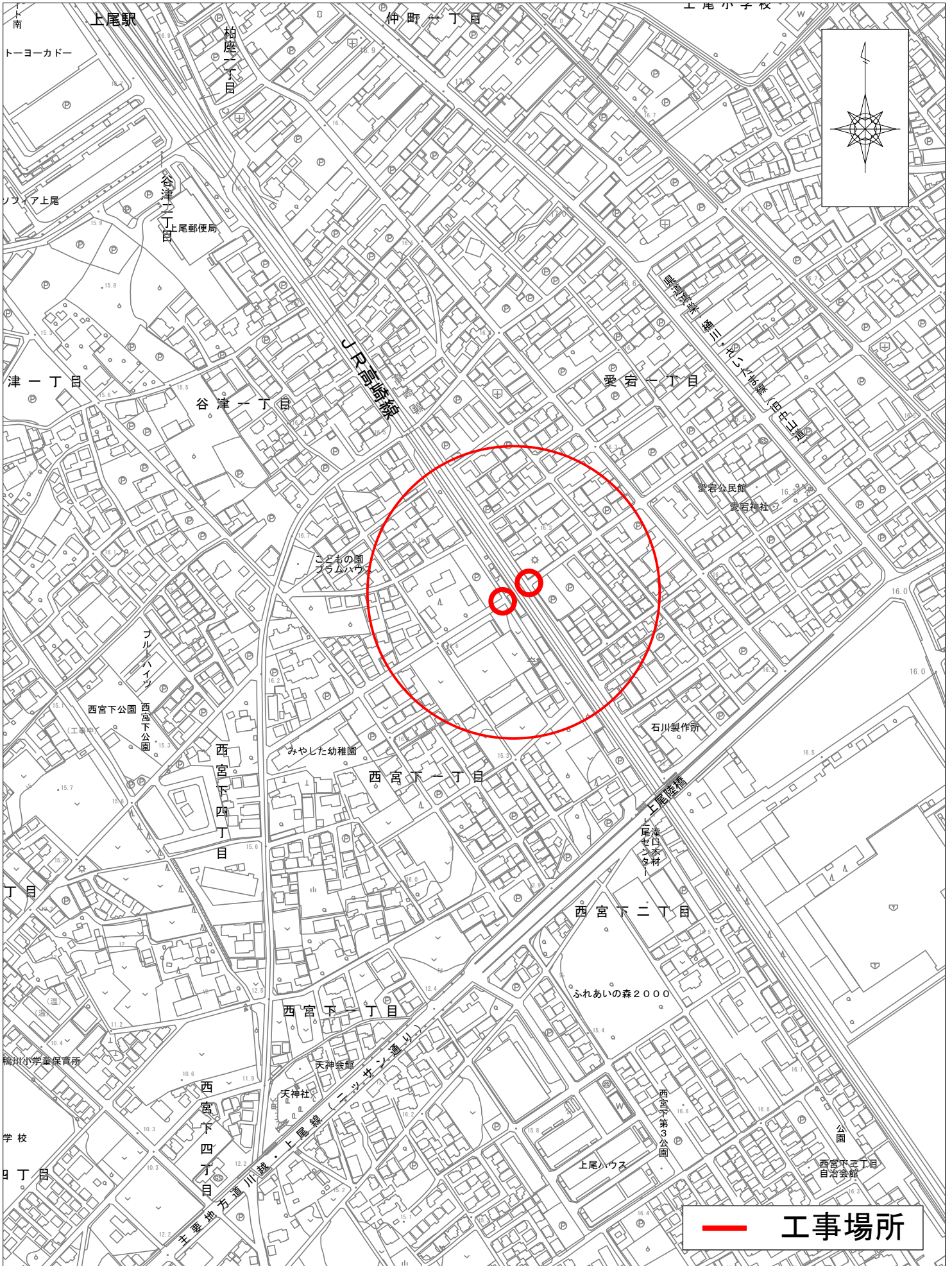


令和 8 年度 工 事 仕 様 書

工 事 名	8 - 1 公共 (補) マンホール耐震化工事						
工 事 場 所	上尾市愛宕一丁目地内外						
路 河 川 名 称							
事 業 名							
工 事 大 要	<p>マンホール更生 2基</p> <p>更生被覆材設置工 29.1m²</p> <p>グラウト充填工 5.5m</p> <p>止水プラグ設置撤去 7箇所</p> <p>バイパス管設置撤去工 12.5m</p> <p>劣化部除去工 36.7m²</p> <p>強度向上材設置工 37.1m²</p>						

変更理由					
備考					
地区	県南(北本県土整備)	労務費補正	1.02	機械経費(賃料)補正	1.00
単価適用年月	令和08年05月01日付 公共				
工期	当初	自		至	
		日数			
	変更		至		
経費適用年月	公共 令和07年度(令和08年5月以降)				
主たる工種	下水道工事(4)				
施工地域	一般交通影響有り(2)-2				
設計	当初金額		変更金額		
	工事価格				
	消費税相当額				
	合計				
請負	工事価格				
	消費税相当額				
	合計				
	請負増減額				
週休2日区分	完全週休2日(土日)補正				

位置図



8 - 1 公共（補）マンホール耐震化工事

本工事費内訳書					
費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 基 準
下水道工事（４）02	1	式			
マンホール耐震化工事	1	式			
マンホール耐震化工事	1	式			
マンホール更生材料	1	式			
マンホール更生材料	1	式			C 1号
マンホール更生工	1	式			
更生被覆材設置工 1500mm角以上 壁面	29.1	m ²			C 2号
グラウト充填工 1500mm角以上 壁面	5.5	m			C 3号
端部処理工 1500mm角以上 壁面	29.1	m ²			C 4号
水替工	1	式			
止水プラグ設置・撤去工	1	式			C 5号
マンホール更生付帯工	1	式			
人孔内洗浄工	36.7	m ²			C 6号
足掛金物撤去工 W=150	17	本			C 7号

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 基準
足掛金物設置工 W=300	18	本			C 8号
人孔内仕上げ工	29.1	m2			C 9号
足場仮設工 組立・解体	36.7	掛m2			C 10号
劣化部除去工 超高压水洗浄 1500mm角以上 壁面	36.7	m2			C 11号
強度向上材設置工 2枚 1500mm角以上 壁面	37.1	m2			C 12号
インバート撤去工	2.3	m3			C 13号
インバート復旧工	1.2	m3			C 14号
型枠工	7.5	m2			C 15号
Co殻運搬処理	2.3	m3			C 16号
仮設工	1	式			
交通管理工	1	式			
交通誘導警備員	1	式			C 17号
直接工事費計					
共通仮設費計	1	式			

8 - 1 公共（補）マンホール耐震化工事

本工事費内訳書					
費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 基 準
共通仮設費(率化)	1	式			
共通仮設費率分	1	式			一般交通影響有り(2)-2
純工事費	1	式			
現場管理費	1	式			一般交通影響有り(2)-2
工事原価	1	式			
一般管理費等	1	式			金銭的保証を必要とする
(内 契約保証補正加算額)					
工事価格	1	式			
消費税等相当額	1	式			
合計					

8 - 1 公共 (補) マンホール耐震化工事

第 1 号 C 代価		マンホール更生材料				1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
吸水防止材 5hg/缶	2	缶				
更生被覆材 900 × 1800 × 2t	23	枚				
ジョイントシール材 2040L	55	枚				
被覆材角接合材 50 × 50 × 2000L × 3.0 t	8	本				
充填グラウト材 25kg/袋	551	袋				
シーリング材 330ml/本 10本/箱	9	箱				
強度向上材 1250 × 2000	30	枚				
副資材		%				
計						

8 - 1 公共（補）マンホール耐震化工事

第 2 号 C 代価						更生被覆材設置工 1500mm角以上 壁面	
						3.5 m2 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
J E R 管路技師		人			労務補正(1.02)		
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正		
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正		
普通作業員		人			完全週休2日(土日)補正		
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 5KVA		日					
トラック運転工 2t積 110kW		日			D 1 号		
送風機損料 300mm ｸﾞ ｸﾞ5m付き		日					
ガス検知器損料		日					
諸雑費		%					
計							
単位当たり							

8 - 1 公共(補)マンホール耐震化工事

第 3 号 C 代価						グラウト充填工 1500mm角以上 壁面	
						0.4 m 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
J E R 管路技師		人			労務補正(1.02)		
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正		
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正		
普通作業員		人			完全週休2日(土日)補正		
注入ポンプ 100V		日					
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 5KVA		日					
トラック運転工 2t積 110kW		日			D 1 号		
送風機損料 300mm グ 外5m付き		日					
ガス検知器損料		日					
諸雑費		%					
計							
単位当たり							

8 - 1 公共（補）マンホール耐震化工事

第 4 号 C 代価		端部処理工 1500mm角以上 壁面			
					9 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
J E R 管路技師		人			労務補正(1.02)
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正
普通作業員		人			完全週休2日(土日)補正
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 5KVA		日			
トラック運転工 2t積 110kW		日			D 1 号
送風機損料 300mm ｸﾞ ｸﾞ5m付き		日			
ガス検知器損料		日			
諸雑費		%			
計					
単位当たり					

8 - 1 公共（補）マンホール耐震化工事

第 5 号 C 代価		止水プラグ設置・撤去工				1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
止水プラグ設置・撤去工 1650	4	箇所			D 2 号	
止水プラグ設置・撤去工 600	1	箇所			D 3 号	
止水プラグ設置・撤去工 400	1	箇所			D 4 号	
止水プラグ設置・撤去工 380	1	箇所			D 5 号	
バイパス管設置・撤去 1100	7	m			D 6 号	
バイパス管設置・撤去 300	1.5	m			D 7 号	
バイパス管設置・撤去 200	2.5	m			D 8 号	
バイパス管設置・撤去 150	1.5	m			D 9 号	
止水プラグ損料 1650 108-1-1、 91-1	1	式			D 10 号	
止水プラグ損料 600 91-1	1	式			D 11 号	
止水プラグ損料 400 108-1-1	1	式			D 12 号	
止水プラグ損料 380 108-1-1	1	式			D 13 号	
バイパス管損料等 1100、全損扱い	1	式			D 14 号	
バイパス管損料等 300、全損扱い	1	式			D 15 号	

8 - 1 公共(補)マンホール耐震化工事

第 6 号 C 代価		人孔内洗浄工				80 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正	
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正	
普通作業員		人			完全週休2日(土日)補正	
高压洗浄車運転工 4t 154kW 20MPa		日			D 18 号	
給水車運転工 154kW 4t		日			D 19 号	
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 5KVA		日				
トラック運転工 2t積 110kW		日			D 1 号	
送風機損料 300mm グ 外5m付き		日				
ガス検知器損料		日				
諸雑費		%				
計						
単位当たり						

8 - 1 公共（補）マンホール耐震化工事

第 7 号 C 代価						足掛金物撤去工 W=150	
						40 本 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正		
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正		
普通作業員		人			完全週休2日(土日)補正		
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 5KVA		日					
トラック運転工 2t積 110kW		日			D 1 号		
送風機損料 300mm タケ5m付き		日					
ガス検知器損料		日					
諸雑費		%					
計							
単位当たり							

8 - 1 公共（補）マンホール耐震化工事

第 8 号 C 代価		足掛金物設置工 W=300				20 本 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
J E R 管路技師		人			労務補正(1.02)	
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正	
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正	
普通作業員		人			完全週休2日(土日)補正	
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 5KVA		日				
コア削孔機損料	40	回				
トラック運転工 2t積 110kW		日			D 1 号	
送風機損料 300mm グ 外5m付き		日				
ガス検知器損料		日				
足掛金物 W=300 30SW-RF	20	本				
接着剤 エポキシ系接着剤	10	セット				
諸雑費		%				
計						
単位当たり						

8 - 1 公共(補)マンホール耐震化工事

第 9 号 C 代価		人孔内仕上げ工				100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
J E R 管路技師		人			労務補正(1.02)	
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正	
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正	
普通作業員		人			完全週休2日(土日)補正	
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 5KVA		日				
トラック運転工 2t積 110kW		日			D 1 号	
送風機損料 300mm ｸﾞ ｸﾞ5m付き		日				
ガス検知器損料		日				
諸雑費		%				
計						
単位当たり						

8 - 1 公共（補）マンホール耐震化工事

第 11 号 C 代価						劣化部除去工 超高压水洗浄 1500mm角以上 壁面	
						10 m2 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正		
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正		
普通作業員		人			完全週休2日(土日)補正		
超高压発生装置運転工 4t 154kW 200MPa		日					
工事中水用モーターポンプ 口径50mm 全揚程15m		日					
空気圧縮機運転工 19kW 2.5~2.8m3/min		日			D 22 号		
給水車運転工 154kW 4t		日			D 19 号		
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 5KVA		日					
トラック運転工 2t積 110kW		日			D 1 号		
送風機損料 300mm グ 外5m付き		日					
ガス検知器損料		日					
諸雑費 金物類、電動工具経費、消耗品費		%					
計							
単位当たり							

8 - 1 公共（補）マンホール耐震化工事

第 12 号 C 代価		強度向上材設置工 2枚 1500mm角以上 壁面			20 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
J E R 管路技師		人			労務補正(1.02)
土木一般世話役		人			労務補正(1.02) 完全週休2日(土日)補正
特殊作業員		人			労務補正(1.02) 完全週休2日(土日)補正
普通作業員		人			労務補正(1.02) 完全週休2日(土日)補正
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 5KVA		日			
トラック運転工 2t積 110kW		日			D 1 号
送風機損料 300mm ｸﾞ ｸﾞ5m付き		日			
ガス検知器損料		日			
諸雑費		%			
計					
単位当たり					

8 - 1 公共(補)マンホール耐震化工事

第 13 号 C 代価		インバート撤去工			
		1 m3 当り			
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
構造物とりこわし 無筋構造物 人力施工	1	m3			代 1 号
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 5KVA		日			
トラック運転工 2t積 110kW		日			D 1 号
送風機損料 300mm タケ5m付き		日			
ガス検知器損料		日			
計					
単位当たり					

8 - 1 公共（補）マンホール耐震化工事

第 14 号 C 代価		インバート復旧工			
		1 m3 当り			
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物	1	m3			P 1 号
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 5KVA		日			
トラック運転工 2t積 110kW		日			D 1 号
送風機損料 300mm タケ5m付き		日			
ガス検知器損料		日			
計					
単位当たり					

8 - 1 公共(補)マンホール耐震化工事

第 15 号 C 代価						型枠工	
						1 m2 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
型枠 一般型枠 小型構造物	1	m2			P 2 号		
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 5KVA		日					
トラック運転工 2t積 110kW		日			D 1 号		
送風機損料 300mm タケ5m付き		日					
ガス検知器損料		日					
計							
単位当たり							

8 - 1 公共(補)マンホール耐震化工事

第 16 号 C 代価					
Co殻運搬処理					
(,) 1 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
コンクリート殻積込・運搬(断面修復工) 運搬距離4.1km	1	m3			代 2 号
廃材持込料 Co廃材[無筋]	2.35	t			
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 5KVA		日			
トラック運転工 2t積 110kW		日			D 1 号
送風機損料 300mm グ 外5m付き		日			
ガス検知器損料		日			
計					
単位当たり					

8 - 1 公共(補)マンホール耐震化工事

第 2 号 D 代価		止水プラグ設置・撤去工 1650				1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
止水プラグ設置 1650	1	箇所			E 1 号	
止水プラグ撤去 1650	1	箇所			E 2 号	
計						
単位当たり						

8 - 1 公共(補)マンホール耐震化工事

第 4 号 D 代価		止水プラグ設置・撤去工 400				1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
止水プラグ設置 400	1	箇所			E 5 号	
止水プラグ撤去 400	1	箇所			E 6 号	
計						
単位当たり						

8 - 1 公共（補）マンホール耐震化工事

第 6 号 D 代価						バイパス管設置・撤去 1100	
						1 m 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
バイパス管設置 1100	1	m			E 9 号		
バイパス管撤去 1100	1	m			E 10 号		
計							
単位当たり							

8 - 1 公共(補)マンホール耐震化工事

第 14 号 D代価						バイパス管損料等 1100、全損扱い	
						1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
バイパス管損料 1100、鋼管、加工費込み、全損	6.5	m					
接続機器 1100、フランジ、ボルト、パッキン等	2	組					
計							

8 - 1 公共(補)マンホール耐震化工事

第 15 号 D 代価						バイパス管損料等 300、全損扱い	
						1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
バイパス管損料 300、鋼管、加工費込み、全損	1.5	m					
接続器具 300、フランジ、ボルト、パッキン等	1	組					
計							

8 - 1 公共(補)マンホール耐震化工事

第 16 号 D 代価						バイパス管損料等 200、全損扱い	
						1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
バイパス管損料 200、鋼管、加工費込み、全損	2.5	m					
接続器具 200、フランジ、ボルト、パッキン等	1	組					
計							

8 - 1 公共（補）マンホール耐震化工事

第 20 号 D代価		足場組立				20 掛m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正	
とび工		人			完全週休2日(土日)補正	
普通作業員		人			完全週休2日(土日)補正	
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 5KVA		日				
トラック運転工 2t積 110kW		日			E 17 号	
送風機損料 300mm グ 外5m付き		日				
ガス検知器損料		日				
諸雑費		%				
足場材損料		%				
計						
単位当たり						

8 - 1 公共（補）マンホール耐震化工事

第 21 号 D代価						足場解体	
						30 掛m2 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正		
とび工		人			完全週休2日(土日)補正		
普通作業員		人			完全週休2日(土日)補正		
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 5KVA		日					
トラック運転工 2t積 110kW		日			E 17号		
送風機損料 300mm グ/外5m付き		日					
ガス検知器損料		日					
諸雑費		%					
計							
単位当たり							

8 - 1 公共（補）マンホール耐震化工事

第 1 号 E 代価					
止水プラグ設置 1650					
1 箇所 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正
4t ユニック		日			
換気・測定機器 送風機・測定器		日			
設置工具損料 プラグ設置用専用工具		日			
計					
単位当たり					

8 - 1 公共（補）マンホール耐震化工事

第 2 号 E 代価					
止水プラグ撤去 1650					
1 箇所 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正
4t ユニック		日			
換気・測定機器 送風機・測定器		日			
撤去工具損料 プラグ撤去用専用工具		日			
計					
単位当たり					

8 - 1 公共(補)マンホール耐震化工事

第 3 号 E 代価					
止水プラグ設置 600					
1 箇所 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正
4t ユニック		日			
換気・測定機器 送風機・測定器		日			
設置工具損料 プラグ設置用専用工具		日			
計					
単位当たり					

8 - 1 公共（補）マンホール耐震化工事

第 4 号 E 代価					
止水プラグ撤去 600					
1 箇所 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正
4t ユニック		日			
換気・測定機器 送風機・測定器		日			
撤去工具損料 プラグ撤去用専用工具		日			
計					
単位当たり					

8 - 1 公共(補)マンホール耐震化工事

第 5 号 E 代価					
止水プラグ設置 400					
1 箇所 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正
4t ユニック		日			
換気・測定機器 送風機・測定器		日			
設置工具損料 プラグ設置用専用工具		日			
計					
単位当たり					

8 - 1 公共（補）マンホール耐震化工事

第 6 号 E 代価					
止水プラグ撤去 400					
1 箇所 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正
4t ユニック		日			
換気・測定機器 送風機・測定器		日			
撤去工具損料 プラグ撤去用専用工具		日			
計					
単位当たり					

8 - 1 公共(補)マンホール耐震化工事

第 7 号 E 代価						止水プラグ設置 380	
						1 箇所 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正		
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正		
4t ユニック		日					
換気・測定機器 送風機・測定器		日					
設置工具損料 プラグ設置用専用工具		日					
計							
単位当たり							

8 - 1 公共(補)マンホール耐震化工事

第 8 号 E 代価					
止水プラグ撤去 380					
1 箇所 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正
4t ユニック		日			
換気・測定機器 送風機・測定器		日			
撤去工具損料 プラグ撤去用専用工具		日			
計					
単位当たり					

8 - 1 公共(補)マンホール耐震化工事

第 9 号 E 代価						バイパス管設置 1100	
						1 m 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正		
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正		
4t ユニック		日					
換気・測定機器 送風機・測定器		日					
設置工具損料 バイパス管設置用専用工具		日					
計							
単位当たり							

8 - 1 公共(補)マンホール耐震化工事

第 10 号 E 代価						バイパス管撤去 1100	
						1 m 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正		
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正		
4t ユニック		日					
換気・測定機器 送風機・測定器		日					
撤去工具損料 バイパス管撤去用専用工具		日					
計							
単位当たり							

8 - 1 公共（補）マンホール耐震化工事

第 11 号 E 代価						バイパス管設置 300	
						1 m 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正		
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正		
4t ユニック		日					
換気・測定機器 送風機・測定器		日					
設置工具損料 バイパス管設置用専用工具		日					
計							
単位当たり							

8 - 1 公共（補）マンホール耐震化工事

第 12 号 E 代価					
バイパス管撤去 300					
1 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正
4t ユニック		日			
換気・測定機器 送風機・測定器		日			
撤去工具損料 バイパス管撤去用専用工具		日			
計					
単位当たり					

8 - 1 公共（補）マンホール耐震化工事

第 13 号 E 代価						バイパス管設置 200	
						1 m 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正		
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正		
4t ユニック		日					
換気・測定機器 送風機・測定器		日					
設置工具損料 バイパス管設置用専用工具		日					
計							
単位当たり							

8 - 1 公共（補）マンホール耐震化工事

第 14 号 E 代価					
バイパス管撤去 1100					
1 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正
4t ユニック		日			
換気・測定機器 送風機・測定器		日			
撤去工具損料 バイパス管撤去用専用工具		日			
計					
単位当たり					

8 - 1 公共（補）マンホール耐震化工事

第 15 号 E 代価						バイパス管設置 150	
						1 m 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正		
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正		
4t ユニック		日					
換気・測定機器 送風機・測定器		日					
設置工具損料 バイパス管設置用専用工具		日					
計							
単位当たり							

8 - 1 公共(補)マンホール耐震化工事

第 16 号 E 代価						バイパス管撤去 150	
						1 m 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
土木一般世話役		人			完全週休2日(土日)補正		
特殊作業員		人			完全週休2日(土日)補正		
4t ユニック		日					
換気・測定機器 送風機・測定器		日					
撤去工具損料 バイパス管撤去用専用工具		日					
計							
単位当たり							

8 - 1 公共(補)マンホール耐震化工事

第 1 号 施工パッケージ コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準	
【労務】							
普通作業員						完全週休2日(土日)補正	
特殊作業員						完全週休2日(土日)補正	
土木一般世話役						完全週休2日(土日)補正	
その他(労務)							
【材料】							
生コンクリート 18-8-25(20) 高炉 【60%以下】							
【端数調整】							
【条件】 [J1] = 1 構造物種別 無筋・鉄筋構造物 [N1] = 42 コンクリート規格 18-8-25(20) 高炉 W/C60%以下 [J7] = 2 現場内小運搬の有無 無し [N3] = 1 生コン夜間割増 夜間割増なし				[J9] = 3 打設工法 人力打設 [J5] = 2 養生工の種類 一般養生 [J8] = 1 費用の内訳 全ての費用 [N4] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし			

8 - 1 公共（補）マンホール耐震化工事

第 2 号 施工パッケージ 型枠 一般型枠 小型構造物							1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構 成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準	
【労務】							
型枠工						完全週休2日(土日)補正	
普通作業員						完全週休2日(土日)補正	
土木一般世話役						完全週休2日(土日)補正	
その他(労務)							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 型枠の種類 一般型枠			[J2] = 2	構造物の種類 小型構造物			

数量総括表

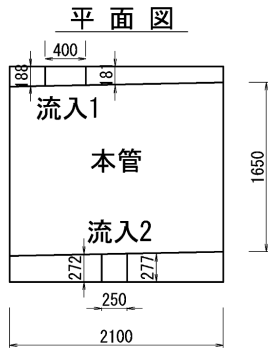
工種	種別	細目	規格	単位	数量	備考
マンホール耐震化工事						
	マンホール更生材料					
		マンホール更生材料		式	1	
	マンホール更生工					
		更生被覆材設置工	1500mm角以上 壁面	m2	29.1	
		グラウト充てん工	1500mm角以上 壁面 充てん厚さ50~75mm未満	m	5.5	
		端部処理工	1500mm角以上 壁面	m2	29.1	
	水替工					
		止水プラグ設置・撤去工		式	1	
	マンホール更生付帯工					
		人孔内洗浄工		m2	36.7	
		足掛金物撤去工	足掛金物 W=150	本	17	
		足掛金物設置工	足掛金物 W=300	本	18	
		足掛金物設置工	エポキシ系接着剤	セット	9	
		人孔内仕上げ工		m2	29.1	
		足場仮設工(組立)		掛m2	36.7	
		足場仮設工(解体)		掛m2	36.7	
		劣化部除去工	超高圧水洗浄 1500mm角以上 壁面	m2	36.7	
		強度向上材設置工	1500mm角以上 壁面 2枚施工	m2	37.1	
		インバート撤去工	人力	m3	2.3	
		インバート復旧工	人力	m3	1.2	
		型枠(復旧)	一般型枠、鉄筋・無筋構造物	m2	7.5	
		Co殻運搬処理	人力積込	m3	2.3	

マンホール更生工調書

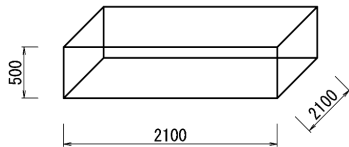
1

更生材料	人孔番号(No) No.91-1 No.108-1		
吸水防止材	材料計算書より 1 + 1 = 2		2 缶
更生被覆材 900×1800×2t	材料計算書より 14 + 9 = 23		23 枚
ジョイントシール材 2040L	材料計算書より 34 + 21 = 55		55 枚
被覆材角接合材 50×50×2000L×3.0t	材料計算書より 2 + 6 = 8		8 本
更生充填材	材料計算書より 247 + 304 = 551		551 袋
シーリング材	材料計算書より 5 + 4 = 9		9 箱
強度向上材	材料計算書より 18 + 12 = 30		30 枚
副資材	主要材料×15%		1 式
マンホール更生工	人孔番号(No) No.108-1 No.91-1		
更生被覆材設置工	面積計算書より 16.14 + 12.95 = 29.09		29.1 m ²
グラウト充てん工	材料計算書より 2.86 + 2.59 = 5.45		5.5 m
端部処理工	面積計算書より 16.14 + 12.95 = 29.09		29.1 m ²

撤去体積

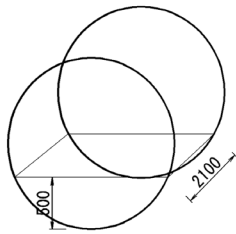


全体



横	2.1 m
奥行	2.1 m
高さ	0.5 m
体積	2.205 m ²

本管



φ 1650	直径D	1.65 m
	半径r	0.825 m
	高さh	0.5 m
	断面積A	0.547 m ²
	奥行	2.1 m
	体積	1.149 m ³

流入1



φ 400	直径D	0.4 m
	半径r	0.2 m
	高さh	0.12 m
	断面積A	0.032 m ²
	奥行	0.1845 m
	体積	0.006 m ³

流入2



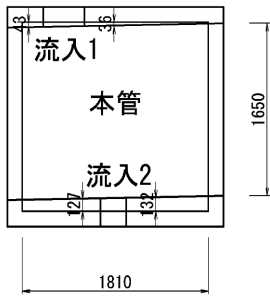
φ 250	直径D	0.25 m
	半径r	0.125 m
	高さh	0.25 m
	断面積A	0.049 m ²
	奥行	0.2745 m
	体積	0.013 m ³

∴ 2.205-(1.149+0.006+0.013)= **1.04 m³**

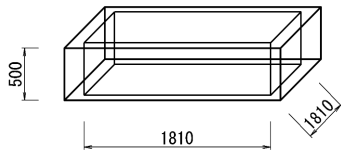
断面積: $r^2 \times ACOS(1-h/r)-(r-h) \times \sqrt{(2 \times r \times h-h^2)}$

復旧体積

平面図

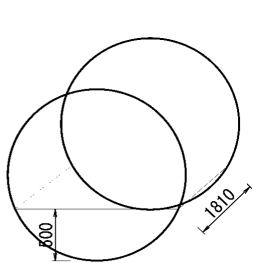


全体



横	1.81 m
奥行	1.81 m
高さ	0.5 m
体積	1.638 m ²

本管



φ 1650	v	1.65 m
	半径r	0.825 m
	高さh	0.5 m
	断面積A	0.547 m ²
	奥行	1.81 m
	体積	0.990 m ³

流入1



φ 400	直径D	0.4 m
	半径r	0.2 m
	高さh	0.12 m
	断面積A	0.032 m ²
	奥行	0.0395 m
	体積	0.001 m ³

流入2



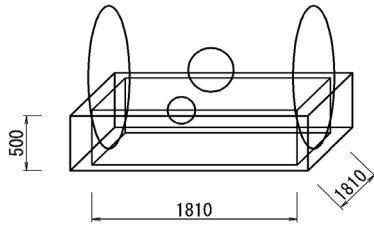
φ 250	直径D	0.25 m
	半径r	0.125 m
	高さh	0.25 m
	断面積A	0.049 m ²
	奥行	0.1295 m
	体積	0.006 m ³

∴ 1.638-(0.99+0.001+0.006)= **0.64 m³**

断面積: $r^2 \times \text{ACOS}(1-h/r) - (r-h) \times \sqrt{(2 \times r \times h - h^2)}$

型枠面積

全体



横 1.81 m
 奥行 1.81 m
 高さ 0.5 m

型枠面積 : 円弧長 × 奥行

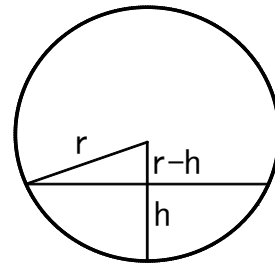
本管面積 $1.924 \times 1.81 = 3.484 \text{ m}^2$

流入 $\phi 400$ $0.464 \times 0.0395 = 0.019 \text{ m}^2$

流入 $\phi 250$ $(0.785+0.125) \times 0.1295 = 0.118 \text{ m}^2$

$\therefore 3.484+0.019+0.118 = \mathbf{3.62 \text{ m}^2}$

円弧長 : $\ell = 2r \text{ACOS}(1-h/r)$

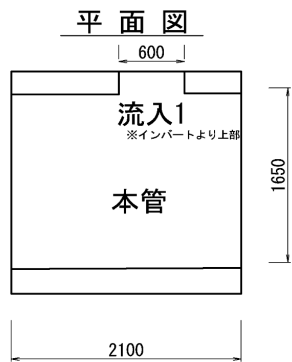


$\phi 1650$ 円弧長 ℓ 1.924 m
 $2 \times 0.825 \times \text{ACOS}(1-0.5/0.825) = 1.924$

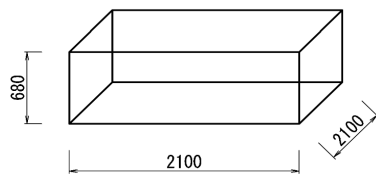
$\phi 400$ 円弧長 ℓ 0.464 m
 $2 \times 0.2 \times \text{ACOS}(1-0.12/0.2) = 0.464$

$\phi 250$ 円弧長 ℓ 0.785 m
 $2 \times 0.125 \times \text{ACOS}(1-0.25/0.125) = 0.785$
 上半分 0.125 m $0.25-0.125=0.125$

撤去体積

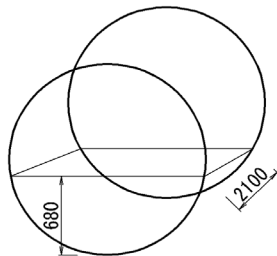


全体



横	2.1 m
奥行	2.1 m
高さ	0.68 m
体積	2.999 m ²

本管



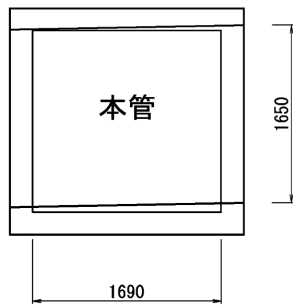
直径D	1.65 m
半径r	0.825 m
高さh	0.68 m
断面積A	0.831 m ²
奥行	2.1 m
体積	1.745 m ³

∴ 2.999-1.745= **1.25 m³**

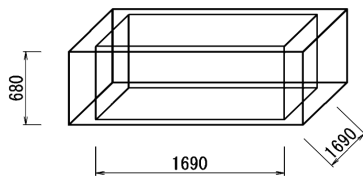
断面積: $r^2 \times \text{ACOS}(1-h/r) - (r-h) \times \sqrt{2 \times r \times h - h^2}$

復旧体積

平面図

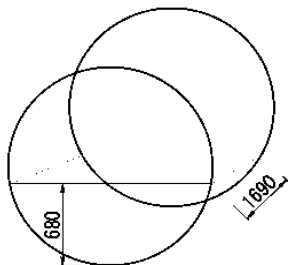


全体



横	1.69 m
奥行	1.69 m
高さ	0.68 m
体積	1.942 m ²

本管



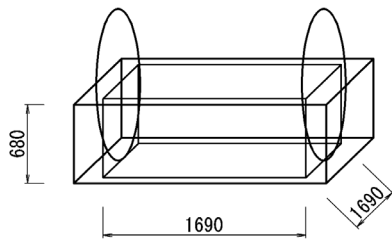
直径D	1.65 m
半径r	0.825 m
高さh	0.68 m
断面積A	0.831 m ²
奥行	1.69 m
体積	1.404 m ³

∴ 1.942-1.404= **0.54 m³**

断面積: $r^2 \times \text{ACOS}(1-h/r) - (r-h) \times \sqrt{(2 \times r \times h - h^2)}$

型枠面積

全体



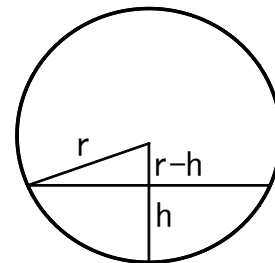
横	1.69 m
奥行	1.69 m
高さ	0.68 m

本管面	$2.3 \times 1.69 =$	3.887 m ²
-----	---------------------	----------------------

∴ **3.89 m²**

円弧長: $\ell = 2r \text{ACOS}(1-h/r)$

φ 1650 円弧長 ℓ 2.300 m



$$2 \times 0.825 \times \text{ACOS}(1-0.68/0.825) = 2.3$$

人孔
No.108-1-1

材 料 計 算 書

面積	矩形	部位	壁面	合計
		更生前	19.45 m ²	19.45 m ²
		劣化部除去後	19.68 m ²	19.68 m ²
		更生後	16.14 m ²	16.14 m ²

更生充填高	2.86 m
更生充填厚	0.153 m

除去厚さ	矩形 壁面	10 mm
強度向上材枚数	グラウト内設置	2 枚
足掛金物撤去	W=150mm	10 本
足掛金物設置	W=300mm	10 本

足掛金物接着剤 エポキシ系	0.5セット/本	5.0 セット
------------------	----------	---------

材 料 数 量 計 算 書

材料名	計算式・小計			数量
吸水防止剤	更生	19.68m ² × 0.15 kg/m ² = 2.95 kg		
		= 2.95 kg ÷ 5 kg/缶		合計 ≒ 1 缶
更生被覆材 σ=36.7以上	20.71m ² ÷ 1.62m ² /枚 × 1.08 = 13.81 枚			
				合計 ≒ 14 枚
ジョイントシール材	壁面	縦・横ジョイント 20.71m ² × 1.64m ÷ 2.04m/枚 = 16.65 枚		
		裏表あり 16.65 × 2 = 33.30 枚		合計 ≒ 34 枚
被覆材角接合材	2.86m ÷ 2.00m/本 = 1.43 本			≒ 2 本
更生充填材 MPa=45.0N/mm ² 以上 E _c =22000N/mm ² 以上 σ _{ca} =15N/mm ² 以上 τ _a =8.0N/mm ² 以上	壁面	比重 充てん係数 19.68m ² × 153mm × 1.95 × 1.05 = 6165.10 kg		
	6165.10 kg ÷ 25 kg/袋 = 246.60 袋			
				合計 ≒ 247 袋
シーリング材	注入前	ジョイントシール材端部裏面 16.65枚 × 2.04m/枚 × 0.20ml/m ÷ 0.333ml/本 = 20.40 本		
	端部処理	ジョイントシール材端部 16.65枚 × 2.04m/枚 × 0.15ml/m ÷ 0.333ml/本 = 15.30 本		
		アングル (角) 1.43本 × 2.00m/本 × 0.15ml/m ÷ 0.333ml/本 = 1.29 本		
		管口廻り 13.61m × 0.15ml/m ÷ 0.333ml/本 = 6.13 本		
	小計	20.40 + 15.30 + 1.29 + 6.13 = 43.12 本		
43.12本 ÷ 10 本/箱 = 4.31箱			合計 ≒ 5 箱	
強度向上材 f _{bk} =1000N/mm ² 以上 E _b =60000N/mm ² 以上 σ _{an} =666.6N/mm ² 以上	壁面	20.71m ² ÷ 2.50m ² × 1.08 × 2枚 = 17.89 枚		
				合計 ≒ 18 枚

人孔
No.91-1

材 料 計 算 書

面積	矩形	部位	壁面	合計
		更生前	17.20 m ²	17.20 m ²
		劣化部除去後	17.40 m ²	17.40 m ²
		更生後	12.95 m ²	12.95 m ²

更生充填高	2.59 m
更生充填厚	0.213 m

除去厚さ	矩形 壁面	10 mm
強度向上材枚数	グラウト内設置	2 枚
足掛金物撤去	W=150mm	7 本
足掛金物設置	W=300mm	8 本

足掛金物接着剤 エポキシ系	0.5セット/本	4.0 セット
------------------	----------	---------

材 料 数 量 計 算 書

材料名	計算式・小計			数量
吸水防止剤	更生	17.40m ² × 0.15 kg/m ² = 2.61 kg		
		= 2.61 kg ÷ 5 kg/缶		合計 ≒ 1 缶
更生被覆材 σ=36.7以上	12.95m ² ÷ 1.62m ² /枚 × 1.08 = 8.63 枚			
				合計 ≒ 9 枚
ジョイントシール材	壁面	縦・横ジョイント 12.95m ² × 1.64m ÷ 2.04m/枚 = 10.41 枚		
		裏表あり 10.41 × 2 = 20.82 枚		合計 ≒ 21 枚
被覆材角接合材	10.36m ÷ 2.00m/本 = 5.18 本			≒ 6 本
更生充填材 E _c =22000N/mm ² 以上 σ _{ca} =15N/mm ² 以上 τ _{ca} =8.0N/mm ² 以上	壁面	比重 充てん係数 17.40m ² × 213mm × 1.95 × 1.05 = 7588.44 kg		
	7588.44 kg ÷ 25 kg/袋 = 303.54 袋			
				合計 ≒ 304 袋
シーリング材	注入前	ジョイントシール材端部裏面 10.41枚 × 2.04m/枚 × 0.20ml/m ÷ 0.333ml/本 = 12.75 本		
	端部処理	ジョイントシール材端部 10.41枚 × 2.04m/枚 × 0.15ml/m ÷ 0.333ml/本 = 9.57 本		
		アングル (角) 5.18本 × 2.00m/本 × 0.15ml/m ÷ 0.333ml/本 = 4.67 本		
		管口廻り 12.25m × 0.15ml/m ÷ 0.333ml/本 = 5.52 本		
	小計	12.75 + 9.57 + 4.67 + 5.52 = 32.51 本		
32.51本 ÷ 10 本/箱 = 3.25箱			合計 ≒ 4 箱	
強度向上材 f' _{bk} =1000N/mm ² 以上 E _b =60000N/mm ² 以上 σ _{sb} =666.6N/mm ² 以上	壁面	12.95m ² ÷ 2.50m ² × 1.08 × 2枚 = 11.19 枚		
				合計 ≒ 12 枚

面積計算書

人孔番号
No.108-1-1

既存壁面									
	幅(m)		高さ(m)		面数				面積(m ²)
側壁	2.10	×	2.86	×	4		=		24.02m ²
全体面積合計									= 24.02m ²
控除面積									
					個数				面積(m ²)
▲φ380	0.38 ²	×	π	÷	4.00	×	1	=	-0.11m ²
▲φ1650	1.65 ²	×	π	÷	4.00	×	2	=	-4.28m ²
▲φ250	0.25 ²	×	π	÷	4.00	×	1	=	-0.05m ²
▲φ400	0.40 ²	×	π	÷	4.00	×	1	=	-0.13m ²
控除面積合計									= -4.57m ²
壁面積合計									19.45m ²
劣化部除去後									
	幅(m)		高さ(m)		面数				面積(m ²)
側壁	2.12	×	2.86	×	4		=		24.25m ²
全体面積合計									= 24.25m ²
劣化部除去後壁面積合計									19.68m ²
耐震化後									
					充填厚	0.153	m		
	幅(m)		高さ(m)		面数				面積(m ²)
側壁	1.810	×	2.86	×	4		=		20.71m ²
全体面積合計									= 20.71m ²
耐震化後壁面積合計									16.14m ²
φ380	0.38	×	π				=		1.19m
φ1650	1.65	×	π	×	2		=		10.37m
φ250	0.25	×	π				=		0.79m
φ400	0.40	×	π				=		1.26m
管周り合計									= 13.61m ²

面積計算書

人孔番号
No.91-1

既存壁面									
	幅(m)		高さ(m)		面数				面積(m ²)
側壁	2.10	×	2.59	×	4			=	21.76m ²
全体面積合計									= 21.76m ²
					個数				面積(m ²)
▲φ600	0.60 ²	×	π	÷	4.00	×	1	=	-0.28m ²
▲φ1650	1.65 ²	×	π	÷	4.00	×	2	=	-4.28m ²
控除面積合計									= -4.56m ²
壁面積合計									17.20m²
劣化部除去後									
	幅(m)		高さ(m)		面数				面積(m ²)
側壁	2.12	×	2.59	×	4			=	21.96m ²
全体面積合計									= 21.96m ²
劣化部除去後壁面積合計									17.40m²
耐震化後									
					充填厚	0.213	m		
	幅(m)		高さ(m)						面積(m ²)
側壁	1.690	×	2.59	×	4			=	17.51m ²
全体面積合計									= 17.51m ²
耐震化後壁面積合計									12.95m²
φ600	0.60	×	π					=	1.88m
φ1650	1.65	×	π	×	2			=	10.37m
管周り合計									= 12.25m²

上尾市土木工事特記仕様書

(趣旨)

第 1 条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、工事に関し必要な事項を定めるものとする。

(適用)

第 2 条 この特記仕様書は、上尾市土木工事に適用する。

(共通事項)

第 3 条 受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律（平成 3 年法律第 4 8 号。以下「資源有効利用促進法」という。）等の規定により、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」の作成を要する工事については、原則、COBRIS での入力を行い、以下の書類を提出するとともにこれらの記録を保存する。

(1) 施工計画作成時

「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「工事登録証明書」（COBRIS で入力したことの証明）

(2) 工事完了時

「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」及び「工事登録証明書」（COBRIS で入力したことの証明）

2 受注者は、工事の施工前に前項第 1 号に掲げる「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」の内容について、発注者へ説明しなければならない。

3 受注者は前項の説明を実施した後、当該計画を公衆の見えやすい場所へ掲示するものとする。

4 受注者は、施工計画書に建設廃棄物の処理計画を添付するものとする。
なお、建設廃棄物の処分にあたり、排出事業者は処分業者と建設廃棄物処理委託契約を締結し、同契約書の写しを処理計画に添付するものとする。
また、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結するものとする。

5 排出事業者が建設廃棄物の処理を委託する場合には、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）または電子マニフェストにより管理しなければならない。

ア 紙マニフェストの場合は、建設系廃棄物マニフェスト A 票、B 2 票、D 票、E 票を監督員に提示し、確認を受けるとともに、D 票、E 票の写しを提出する。また、工事検査時には原本を提示しなければならない。

イ 電子マニフェストの場合は、マニフェスト情報登録証明、受渡確認票を監督員に提示し、確認を受ける。また、工事検査時には受渡確認票及び一覧表を提示しなければならない。

6 受注者は、工事の完成後に発注者から請求があったときは、第1項第2号に掲げる「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」に基づき、当該実施状況を報告しなければならない。

(受領書の交付)

第4条 受注者は、土砂を再生資源利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、法令等に基づき、速やかに受領書を搬入元に交付しなければならない。

(再生資源利用促進計画を作成する上での確認事項)

第5条 受注者は、再生資源利用促進計画の作成に当たり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、工事現場内の土地の掘削その他の形質の変更に関して発注者等が行った土壌汚染対策法等の手続き状況や、搬出先が宅地造成及び特定盛土等規制法の許可地等であるなど適正であることについて、法令等に基づき確認しなければならない。

また、確認結果は再生資源利用促進計画に添付するとともに、工事現場において公衆の見やすい場所に掲げなければならない。

(建設発生土の運搬を行う者に対する通知)

第6条 受注者は、建設現場等から土砂搬出を他の者に委託しようとするときは、「再生資源利用促進計画」に記載した事項（搬出先の名称及び所在地、搬出量、その他法令に基づく事項）と「第5条再生資源利用促進計画を作成する上での確認事項」等で行った確認結果を、委託した搬出者に対して、法令等に基づいて通知しなければならない。

(建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求等)

第7条 受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、法令等に基づき、速やかに搬出先の管理者に受領書の交付を求め、受領書に記載された事項が再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認するとともに、監督職員から請求があった場合は、受領書の写しを提出しなければならない。

(建設発生土の搬出)

第8条 建設発生土は、（別添1）に記載した土質改良プラントのいずれかにおいて処分するものとする。

2 受注者は、規定様式により搬出前に搬出先市町村の建設発生土担当窓口

あてに建設発生土の搬出情報を郵送・FAX等で提供し、その写しを監督員に提出するものとする。

- 3 第1項の規定にかかわらず、事前に発注者の承諾を得た場合にあっては、(別添1)に記載した土質改良プラント以外の施設において、建設発生土を処分することができる。
- 4 いずれの処分地を選定した場合にあっては、設計変更は行わない。ただし、現場条件や搬出先の事情等、不可効力により、受注者が遠方の処分地を選定したと発注者が認めたときは、設計変更を行うものとする。

(建設廃棄物の再資源化等)

第9条 受注者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。)に基づいて、特定建設資材廃棄物を再資源化のための施設に搬入する場合は、適切な施設に搬入しなければならない。なお、特定建設資材廃棄物とは、特定建設資材(コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト・コンクリート)が廃棄物となったものである。

- 2 受注者は、契約前に作成した「分別解体等の計画等」を施工計画書に添付して提出するものとする。
- 3 受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づき、以下の事項等を別紙「再資源化等報告書」に記載し、発注者に報告しなければならない。

- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了した年月日
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用

また、同条第1項に基づき、特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施状況に関する記録を作成し、保存しなければならない。

なお、資源有効利用促進法等に基づく再生資源利用[促進]実施書を作成している場合は、その写しを参考資料として報告に添付するものとする。

- 4 受注者は、工事の施工に当たっては、「彩の国建設リサイクル実施指針」を遵守し、建設資材廃棄物の再資源化等に努め、廃棄物の減量を図らなければならない。

(再生資源の利用)

第10条 下記の再生資材を、備考欄の部分に利用すること。

資 材 名	規 格	備 考
再生アスコン	(13)-50, (20)-50	表層及び基層等
再生粒調碎石	40mm以下	車道路盤等
再生切込碎石	40mm以下	車道及び歩道路盤等
再生砂	細粒分含有率50%未満	歩道等
再生骨材生コンクリート	L 18-10-20BB	均しコンクリート等

なお、現場から40kmの範囲の再資源化のための施設から供給が困難な

場合は、新材への設計変更の対象とする。

(ゼロ・エミッション工事の推進)

第11条 工事の施工にあたっては、ゼロエミッション工事の推進に努めることとする。

(CORINS登録)

第12条 工事請負額 500 万円以上の工事については、CORINS 登録すること。

(法定外の労災保険の付保)

第13条 受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

(管路埋戻土の運搬距離)

第14条 受注者は、工事箇所から管路埋戻に使用する発生土の仮置き場までの運搬経路及び距離を示した書類を提出すること。また、仮置き場を変更した場合は、速やかに変更後の書類を提出すること。

2 選定した仮置き場までの距離が設計距離を超える場合にあっては、設計変更は行わない。ただし、設計距離を下回る場合は、設計変更の対象とする。

(公道上の施工)

第15条 受注者は、第1条の規定によらず、公道上で工事を施工するにあたり、国道にあっては道路占用工事共通指示書（平成21年10月1日付け国関東政第254号関東地方整備局長通達）、県道にあっては道路占用工事標準条件書、市道にあっては道路占用工事施行に関する標準条件書を準拠して施工すること。

(週休2日制適用工事)

第16条 本工事は、上尾市「週休2日制適用工事（現場閉所型）」の試行対象工事である。

試行の実施は、上尾市「週休2日制適用工事」試行要領によるものとする。

試行要領は、上尾市役所ホームページで確認のこと。

上尾市役所ホームページ

(<https://www.city.ageo.lg.jp/page/355165.html>)

工事の施工管理に関する特記仕様書

本工事の施工管理については、上尾市工事請負契約約款、その他関係法規を遵守すること。

また、埼玉県土木工事实務要覧の仕様書編、施工編についても、埼玉県を上尾市に読み替えて工事の施工管理にあたること。

(占有物件切回し工事等の施工管理)

受注者は、本工事に伴い道路内の既存占有物件切回し工事等を施工する必要が生じた場合、発注者と協議を行うこと。

電子納品に関する特記仕様書

(適用)

第1条 本工事は、電子納品対象工事とする。電子納品とは、測量、調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子データで納品することをいう。

(電子成果品の作成)

第2条 成果品は、国土交通省の各電子納品要領・基準及び、「上尾市電子納品運用ガイドライン」に示された内容に基づいて作成する。

(電子成果品の提出)

第3条 成果品は、「上尾市電子納品運用ガイドライン」に基づいて作成した電子データを電子媒体(CD-R)で2部提出する。なお、電子納品対象外の書類は紙媒体により1部提出する。

(電子成果品の確認)

第4条 成果品の提出の際には、国土交通省作成の「電子納品チェックシステム」によるチェックを行い、エラーがないことを確認する。また、最新の定義データに更新したウイルス対策ソフトを用いてウイルスチェックを実施したうえで提出する。

舗装版切断時に発生する濁水の処理にかかる特記仕様書

(趣旨)

第 1 条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、舗装版切断時に発生する濁水の処理に関し必要な事項を定めるものとする。ただし、濁水を生じないなど環境に配慮した工法があり、発注者が認めた場合は、この特記仕様書によらなくてよい。

(適用)

第 2 条 この特記仕様書は、上尾市土木工事に適用する。

(処理方法)

第 3 条 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を吸引のうえタンクに貯留し、作業後速やかに、排水を処理施設へ運搬し処分する。

(条件)

第 4 条 受注者は、濁水を搬入する業者は、産業廃棄物の汚泥の中間処分業の許可を受けている事業者で、搬入業者が産業廃棄物管理票（マニフェスト）にて管理できるものから選定する。

- 2 濁水の運搬は、受注者が行うこととする。ただし、やむを得ない理由があると監督員が認めた場合は、濁水の運搬を、産業廃棄物の汚泥の運搬許可のある業者に委託することができる。

(提出書類)

第 5 条 受注者は、施工計画書に舗装版切断時に発生する濁水の収集・運搬・処理に関する計画書、受注者と処分業者との契約書の写し及び処分業者の許可証の写しを添付すること。

また、受注者は、濁水の運搬を、産業廃棄物の汚泥の運搬許可のある業者に委託した場合は、受注者と運搬業者との契約書の写し及び運搬業者の許可証の写しを添付すること。

- 2 受注者は、工事完了後速やかに産業廃棄物管理票（マニフェスト）の D 票及び E 票の写しを監督員に提出すること。

また、受注者は、濁水の運搬を、産業廃棄物の汚泥の運搬許可のある業者に委託した場合は、B2 票の写しも監督員に提出すること。

(別添1)

指定処分先一覧

※積算条件に用いる運搬距離は、当該現場から最短距離に位置する処分地を選定し算出しており、受注者が下記一覧より選定した処分地に応じて設計変更するものではない。

プラント会社名	処分地
(株)サンエコセンター	さいたま市見沼区片柳1-368-4
(株)オザワ 天沼プラント	さいたま市大宮区天沼町2-1258
(株)関根商店 三橋改良土センター	さいたま市西区三橋5-1768
五葉建材(株) エコプラザさいたま	戸田市笹目5-1-7
土リサイクルセンター(株) 川口プラント	川口市西新井宿1374
関口工業(株)・三立建設(株)共同企業体 朝霞リサイクルステーション	朝霞市上内間木503-6
(株)祥和コーポレーション 埼玉改良土センター	新座市野火止3-2-33
(株)ウインテック・関口工業(株)共同企業体 和光リサイクルステーション	和光市新倉8-22-16
柳沢コンクリート工業(株) 埼玉中央改良土プラント	桶川市川田谷793
野崎興業(株) エコリサイクルプラント	北足立郡伊奈町小室4830-1
木村建材工業(株) リサイクルセンター	川越市中福918-1
(株)ホートー 川越リサイクルプラント	川越市下赤坂1800-3
リコ・スタイル(株) 三芳改良土プラント	入間郡三芳町上富196-2
(株)加藤建設工業 武蔵プラント	日高市上鹿山795-3
(株)春日部資材 彩の国改良土プラント	春日部市下大增新田281-1

(有)彩光 草加市プラント	草加市柿木町 1 0 9 6 - 1
須合建設(株) ミサト改良土センター	三郷市インター南 1 - 2 - 2 0
(株)埼玉車輛 改良土プラント	草加市長栄 1 - 6 3 0 - 1
(有)荻宿興業 蓮田土質改良プラント	蓮田市閩戸 5 7 6 - 1

特記仕様書

8-1 公共（補）マンホール耐震化工事

（一般事項）

第1条 本特記仕様書は、8-1 公共（補）マンホール耐震化工事に適用する。

- 2 本特記仕様書に特に定めのない事項は、埼玉県土木工事共通仕様書、「下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術マニュアル(令和5年3月版)」(日本下水道事業団)(以下防食マニュアルという。)の規定に準拠するものとする。
- 3 受注者は、工法を採用するに当たっては、防食及び更生を目的に公的審査証明機関等の審査証明を得た工法とし、工法選定理由を工事記録に記載して監督員に提出し、承認を得なければならない。

（施工の条件）

第2条 受注者は、設計図書の内容を精査し、人孔毎の工事内容をよく確認すること。

- 2 受注者は、工事の着手に当たり現地調査を行い、以下の施工現場の条件について確認すること。
 - ①既設人孔の劣化状況、湧水の有無
 - ②道路状況（通学路、通行状況、その他通行規制等）
 - ③周辺環境（近接施設、人家、騒音・振動規制等環境規制等）
 - ④排水条件（仮排水を含む）
 - ⑤流下下水量・水位

（施工計画）

第3条 受注者は工事着手前に現地確認を行い、次の事項を明記した施工計画書を作成し監督員に提出すること。

- ①工事概要
- ②計画工程表
- ③現場組織表
- ④主要機械
- ⑤主要資材
- ⑥施工方法（※）
- ⑦施工管理計画（※）
- ⑧品質管理（材料の保管と運搬を含む）（※）
- ⑨段階確認検査一覧表（※）
- ⑩安全管理

- ⑪緊急時の体制及び対応
- ⑫交通管理
- ⑬環境対策
- ⑭現場作業環境の整備
- ⑮その他、監督員の指示事項等

※採用工法により施工方法等が異なるため、施工計画書には、工法にて定められた施工手順、管理方法、管理値等の必要事項と管理基準を記載すること。

2 職務分担

- ① 主任技術者及び監理技術者は、建設業法に定める有資格者でなければならない。
- ② 当該工事は汚水人孔内での作業であることから、受注者は、酸素欠乏作業主任者を選任し、常駐させなければならない。
- ③ 受注者は、採用した工法の認定試験を受け、合格した専門技術者を常駐させなければならない。

(施工管理)

第4条 受注者は、工事の安全な施工かつ品質確保のために、防食マニュアルに基づき施工管理を行うこと。

- 2 受注者は、作業前後に、人孔内及び周辺状況の変化の有無を確認すること。異常が発生した場合は、速やかに監督員に報告するものとする。
- 3 受注者は、計画工程表をもとに、適宜工事進捗管理を行うこと。
- 4 受注者は、施工計画に変更や疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。
- 5 工事の開始前1週間前までに、監督員に承認を得た「工事のお知らせ」を地域に配布し、施工に際しては騒音振動対策等に留意し施工管理を行うこと。
- 6 当該工事箇所付近に近接する施設や通行経路となっている事業者等がある場合は、その管理者と協議を行い、不具合の無いよう努めること。

(安全・衛生管理)

第5条 受注者は、労働災害、物件損害等の未然防止に努め、労働安全衛生法、酸素欠乏症等防止規則、ならびに市街地土木工事公衆災害防止対策要綱等の定めるところに従い、その防止に必要な措置を十分講じなければならない。

- ① 本工事における安全管理
 - 1) 有資格者の適正配置
 - 2) 下水道人孔内作業に適した保護具の着用
 - 3) 施工前後の安全対策
 - 4) 周辺環境への対策（臭気対策、転落防止対策等）
 - 5) 災害防止についての対策

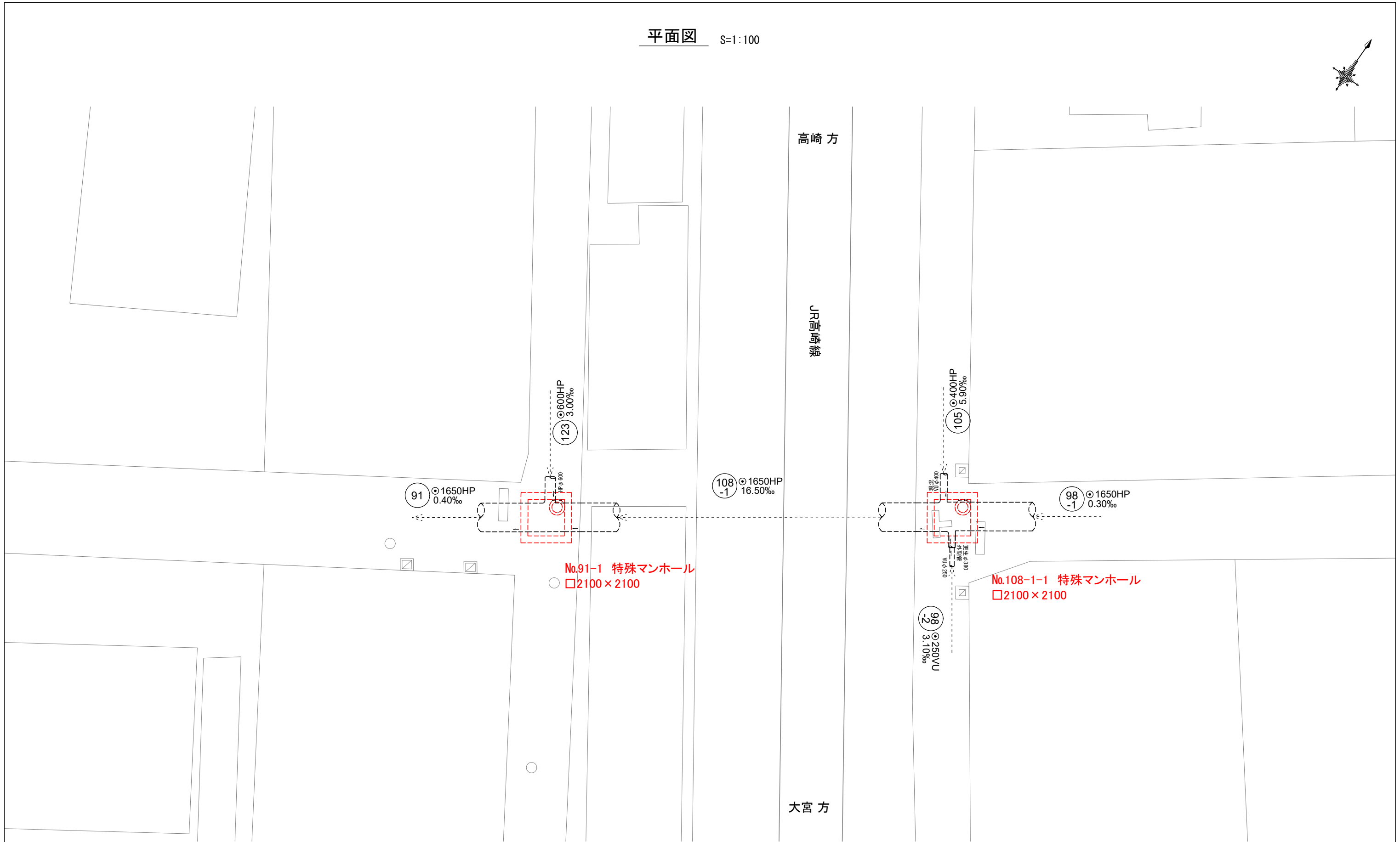
- ② 酸素欠乏および有毒ガスなどの安全対策（濃度測定記録簿作成等）
- ③ 熱中症等作業員の体調管理
- ③ 供用中の排水対策
- ④ 安全に関する研修、訓練

（品質管理）

第6条 受注者は、採用した工法の要求性能を確保するため、工事着手前に、使用する材料等の品質を証明する資料を一覧表と合せて監督員に提出し、承認を得なければならない。

また、施工品質を確保するため、防食マニュアルに基づき品質管理を行い、その品質が確認できる資料（品質管理性能試験報告書等）を作成して、竣功図書と共に監督員に提出すること。

平面図 S=1:100



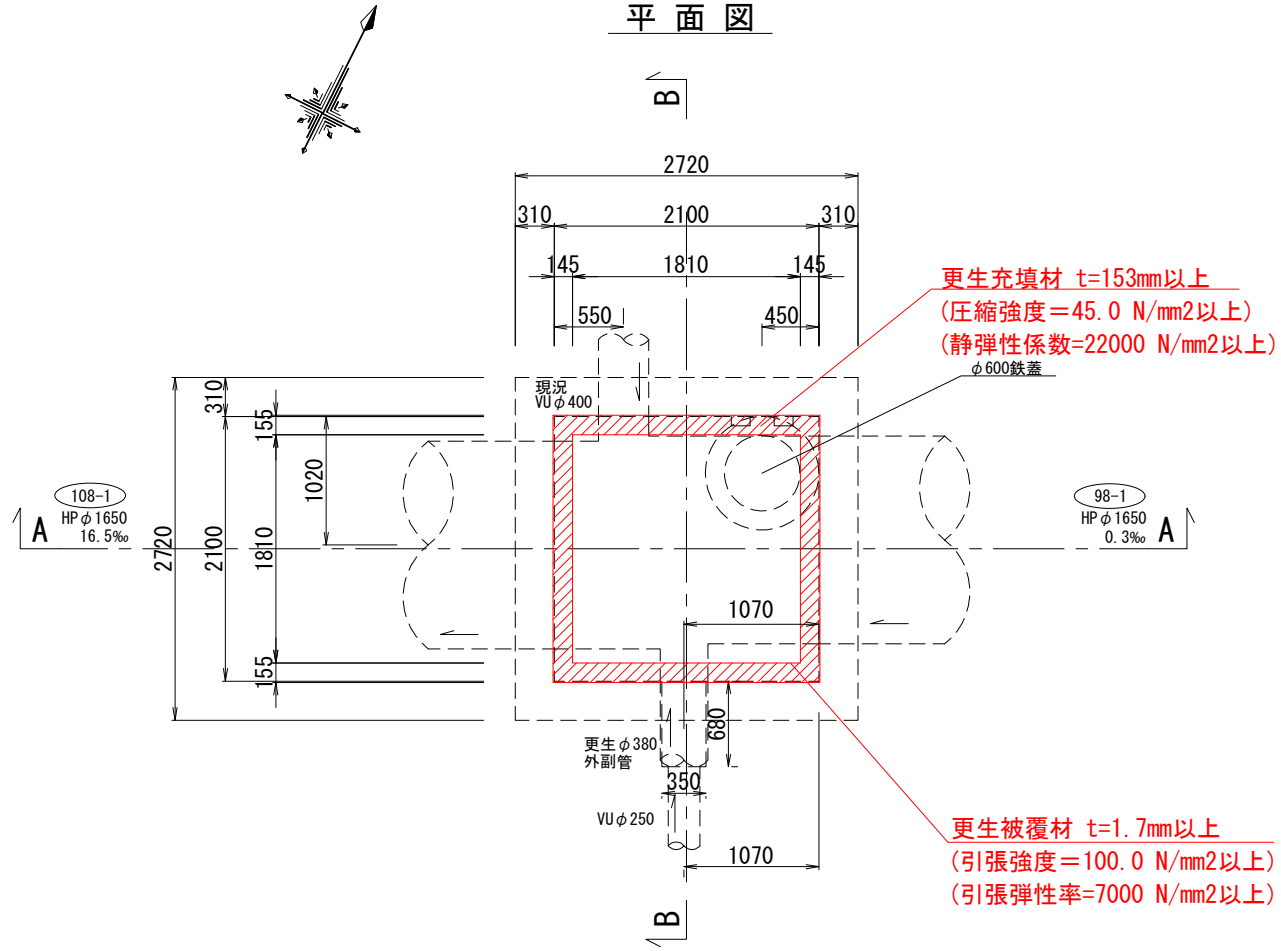
年度	令和 8 年度	上尾公共下水道
工事名	8-1 公共(補)マンホール耐震化工事	
工事箇所	上尾市愛宕一丁目地内外	
図面名	平面図	
縮尺	1:100	図面番号 1/5
上尾市上下水道部下水道施設課		

マンホール構造図

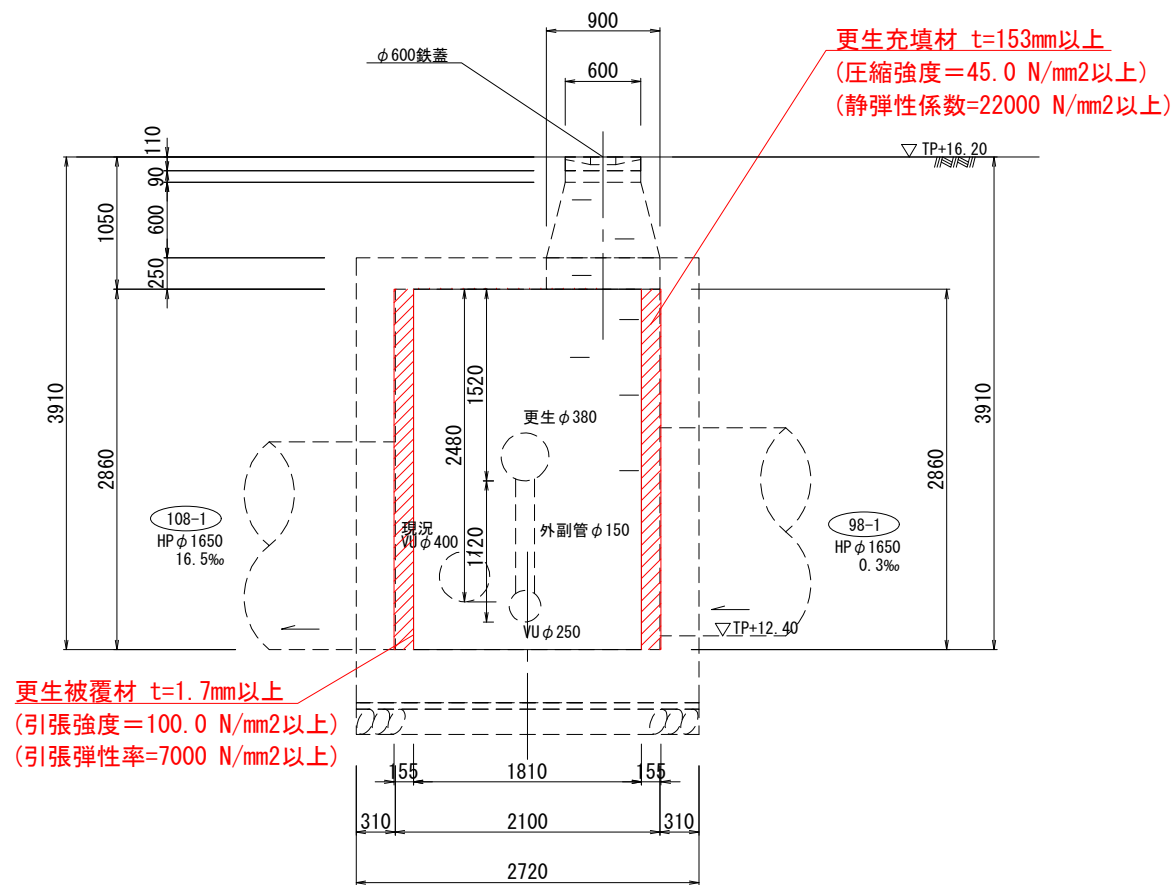
縮尺 1:30

No. 108-1-1

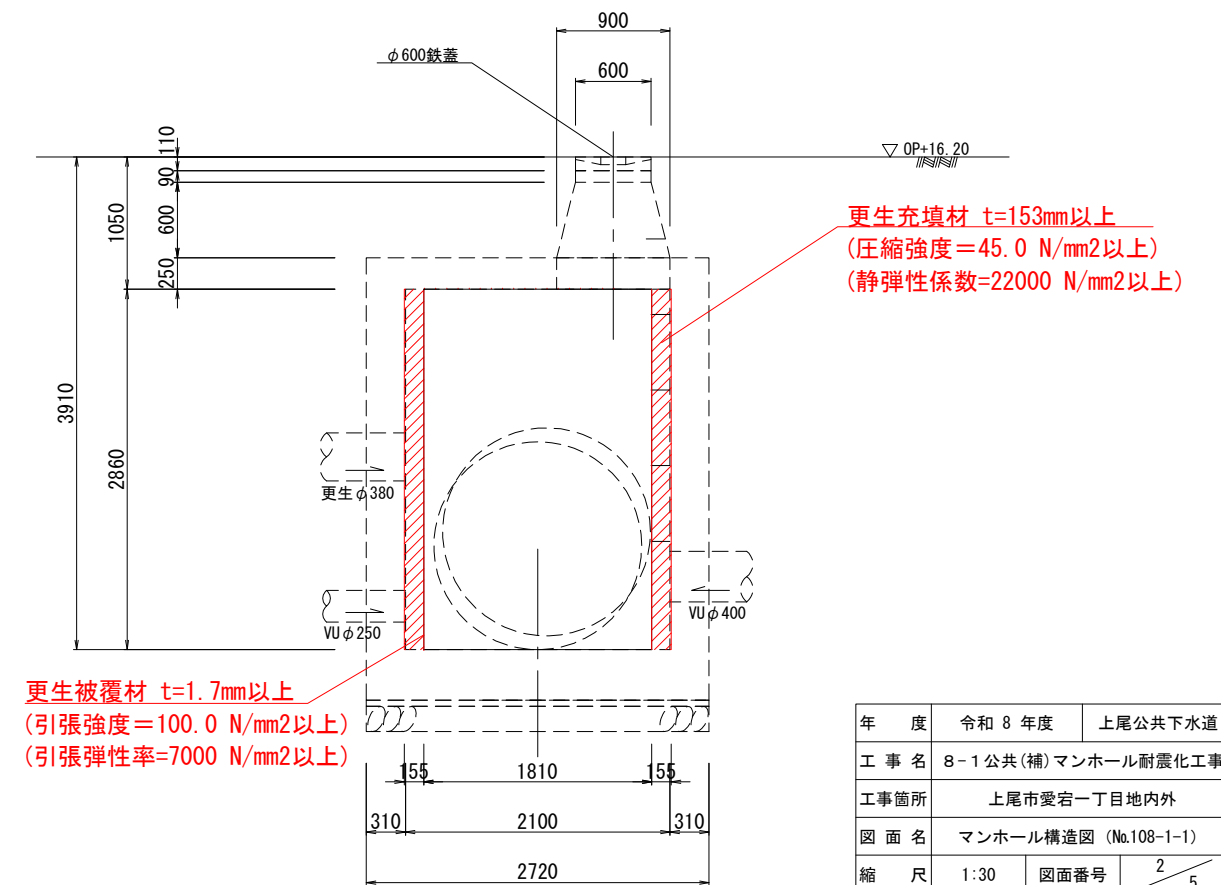
平面図



A-A 断面図



B-B 断面図



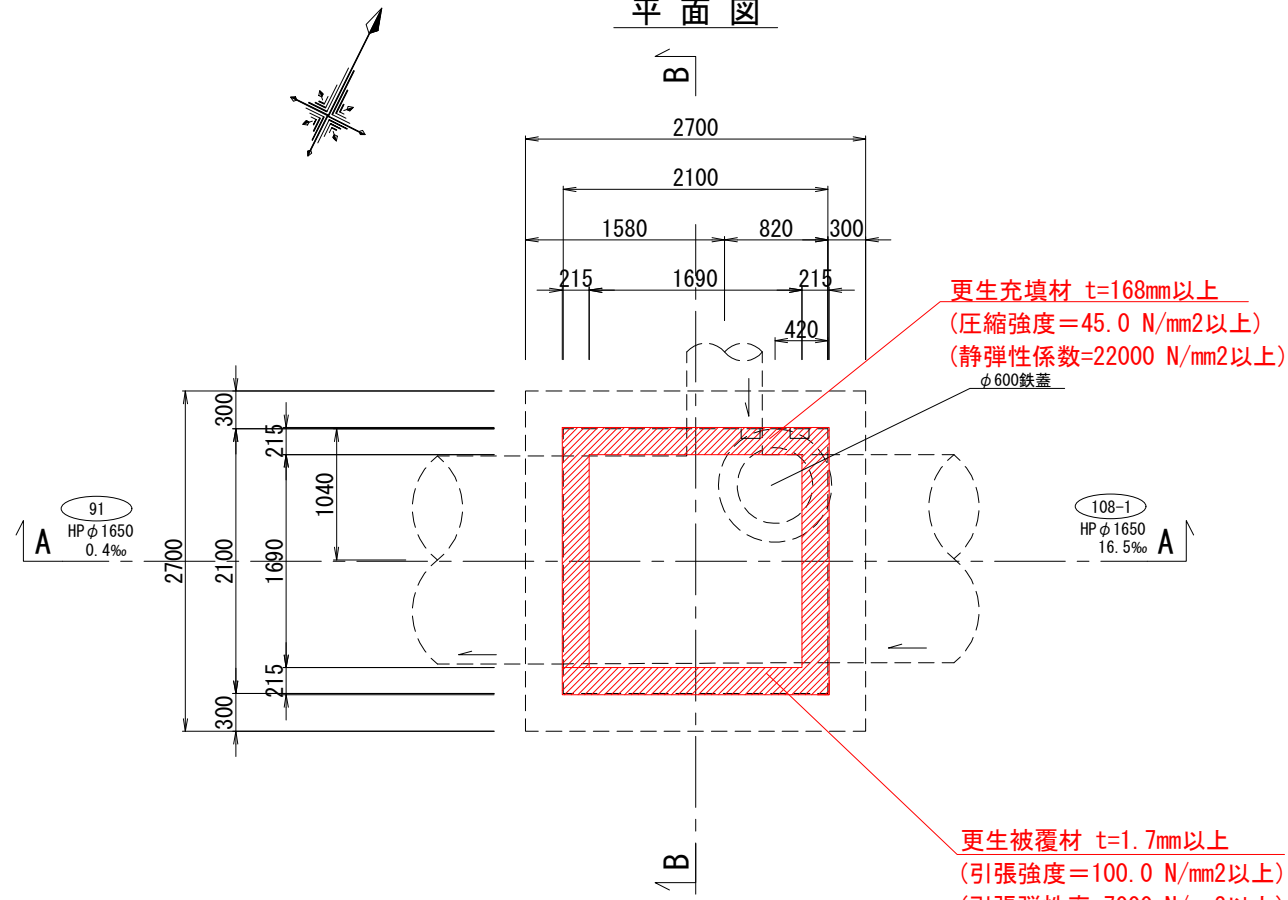
年度	令和 8 年度	上尾市公共下水道
工事名	8-1 公共(補)マンホール耐震化工事	
工事箇所	上尾市愛宕一丁目内外	
図面名	マンホール構造図 (No.108-1-1)	
縮尺	1:30	図面番号 2/5
上尾市上下水道部下水道施設課		

マンホール構造図

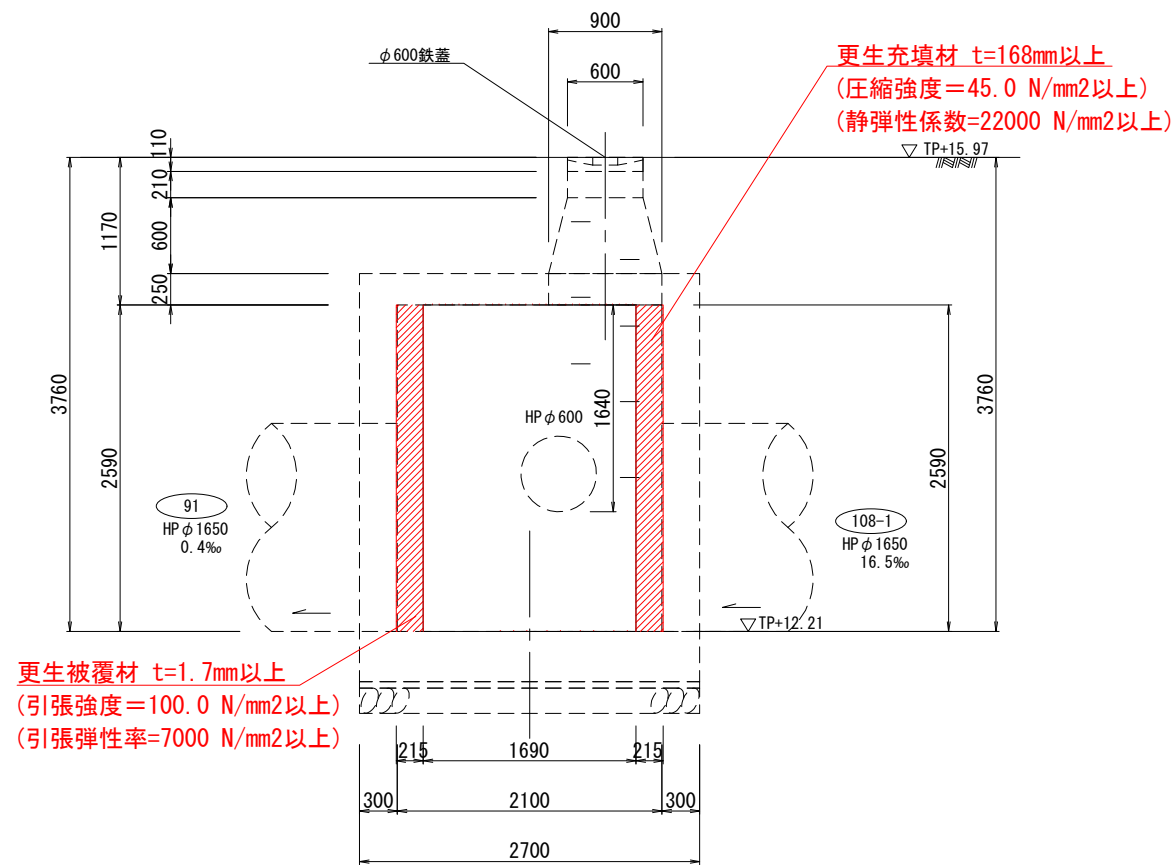
縮尺 1:30

No. 91-1

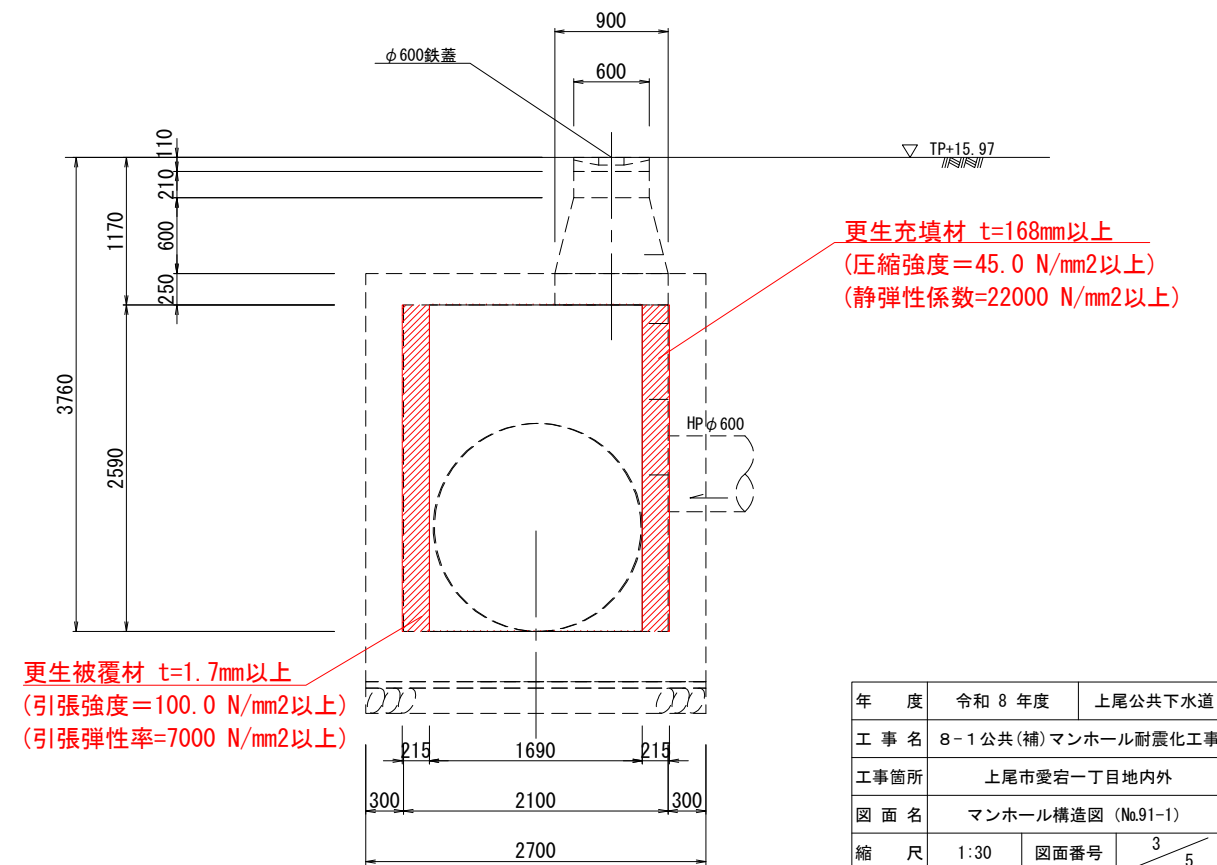
平面図



A-A 断面図



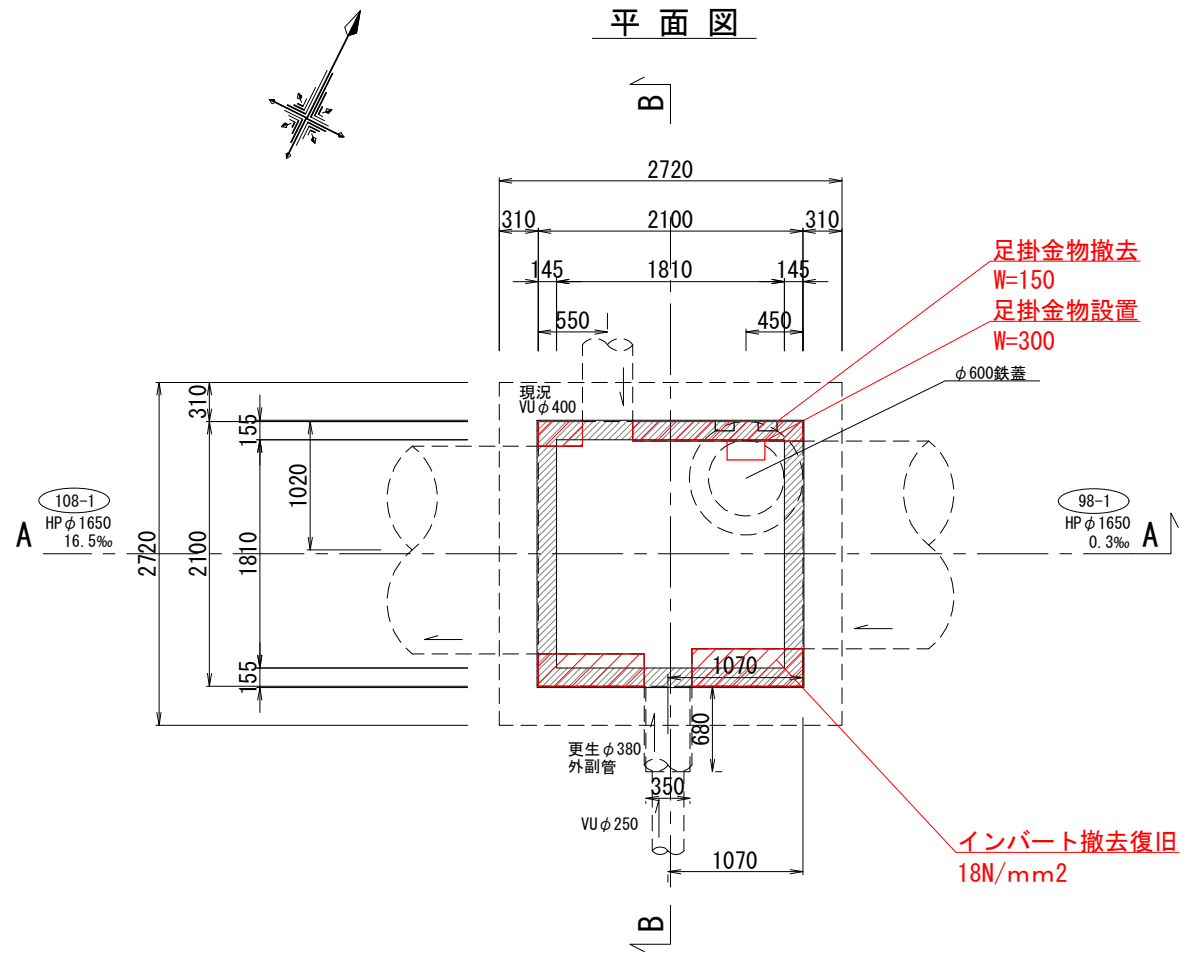
B-B 断面図



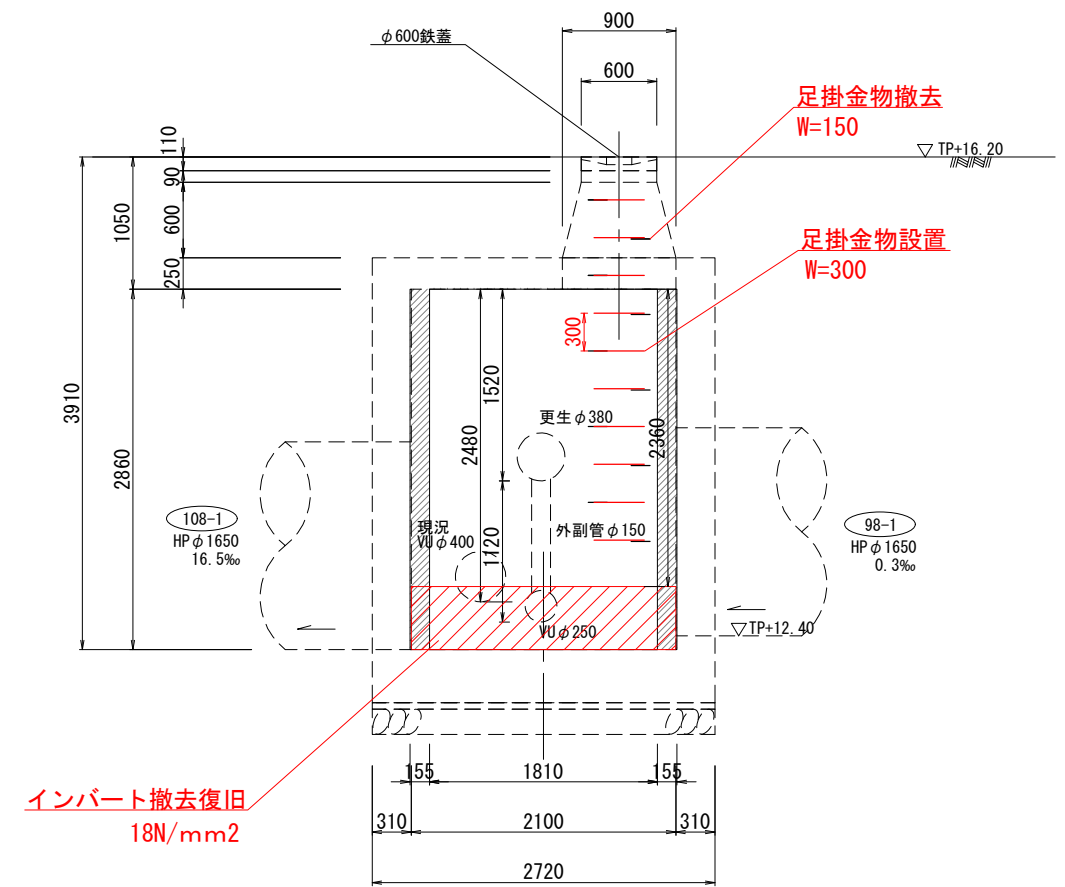
年度	令和 8 年度	上尾公共下水道
工事名	8-1 公共(補)マンホール耐震化工事	
工事箇所	上尾市愛宕一丁目内外	
図面名	マンホール構造図 (No.91-1)	
縮尺	1:30	図面番号 3/5
上尾市上下水道部下水道施設課		

付帯工構造図 縮尺 1:30
 (インバート等撤去復旧)
 No. 108-1-1

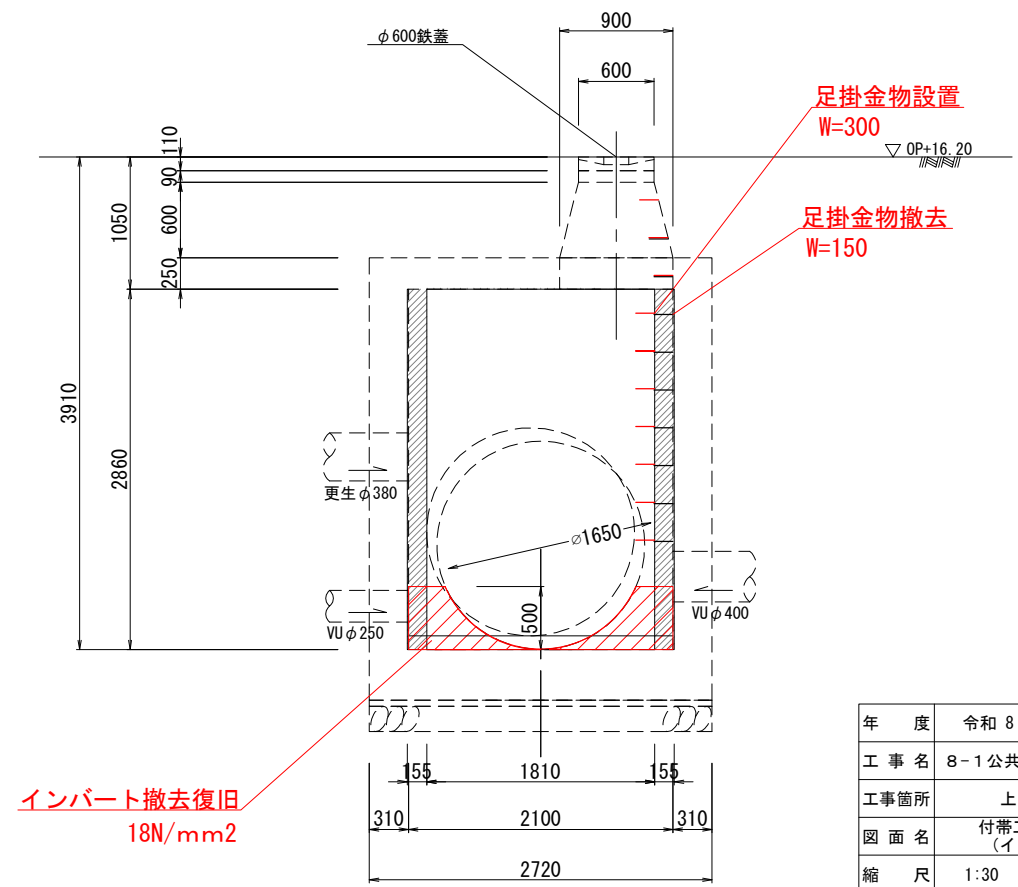
平面図



A-A 断面図



B-B 断面図

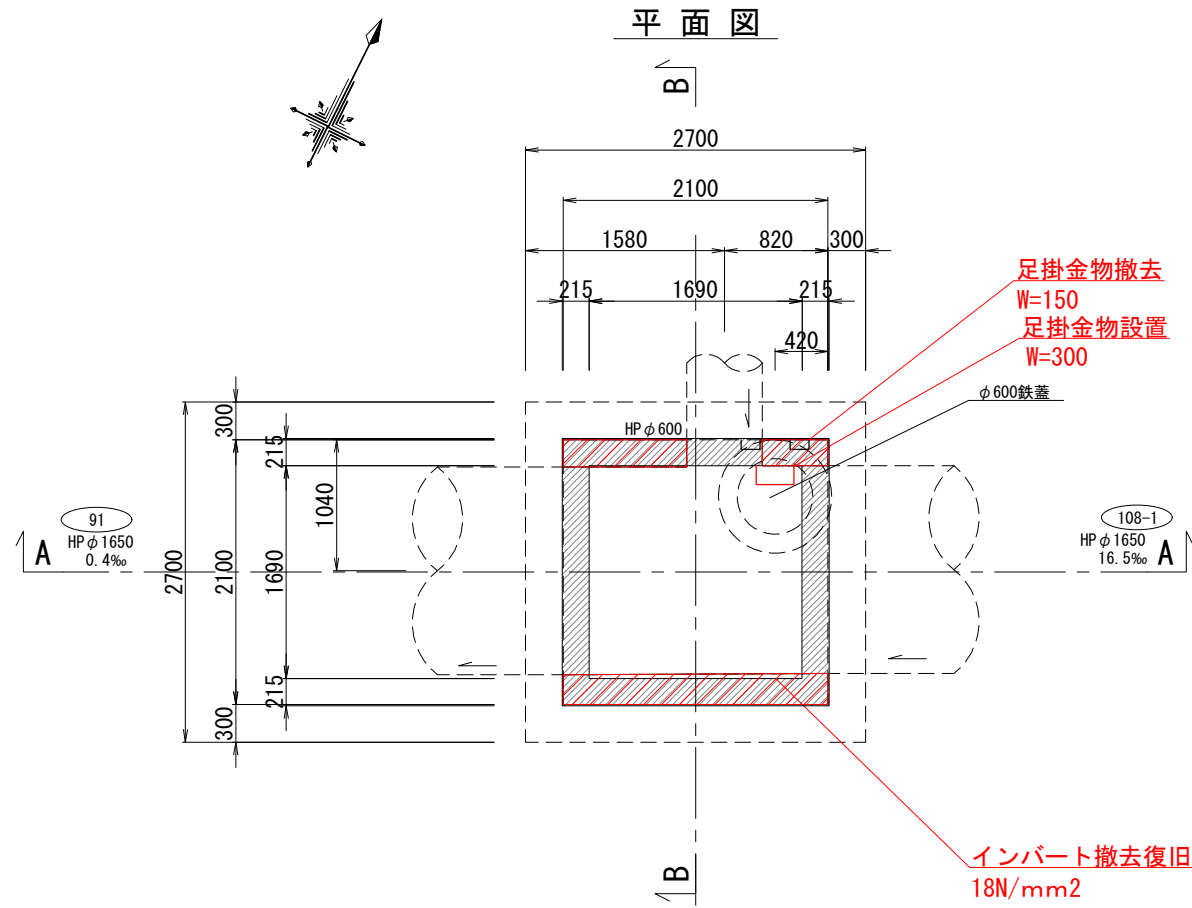


数量表

足掛金物撤去 (W=150)	10個
足掛金物復旧 (W=300)	10個
インバート撤去	1.04m ³
インバート復旧 (18N/mm ²)	0.49m ³

年度	令和 8 年度	上尾公共下水道
工事名	8-1 公共(補)マンホール耐震化工事	
工事箇所	上尾市愛宕一丁目地内外	
図面名	付帯工構造図 (No.108-1-1) (インバート等撤去復旧)	
縮尺	1:30	図面番号 4/5
上尾市上下水道部下水道施設課		

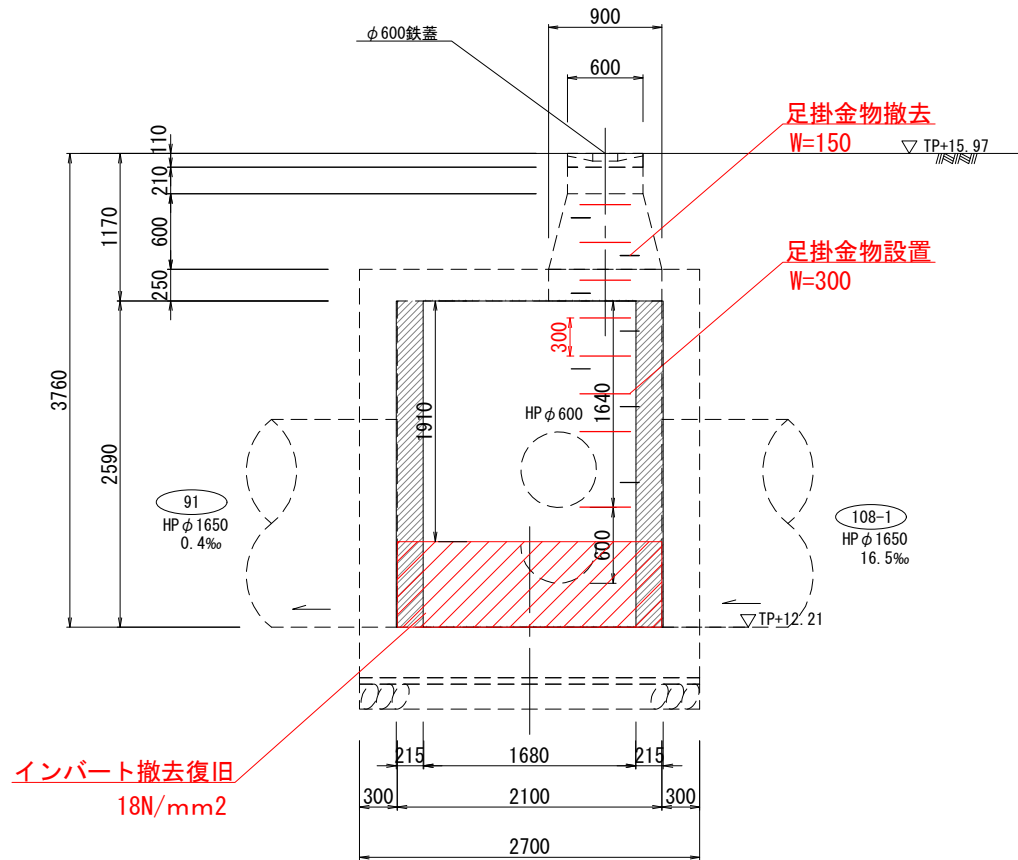
付帯工構造図 縮尺 1:30
 (インバート等撤去復旧)
 No. 91-1



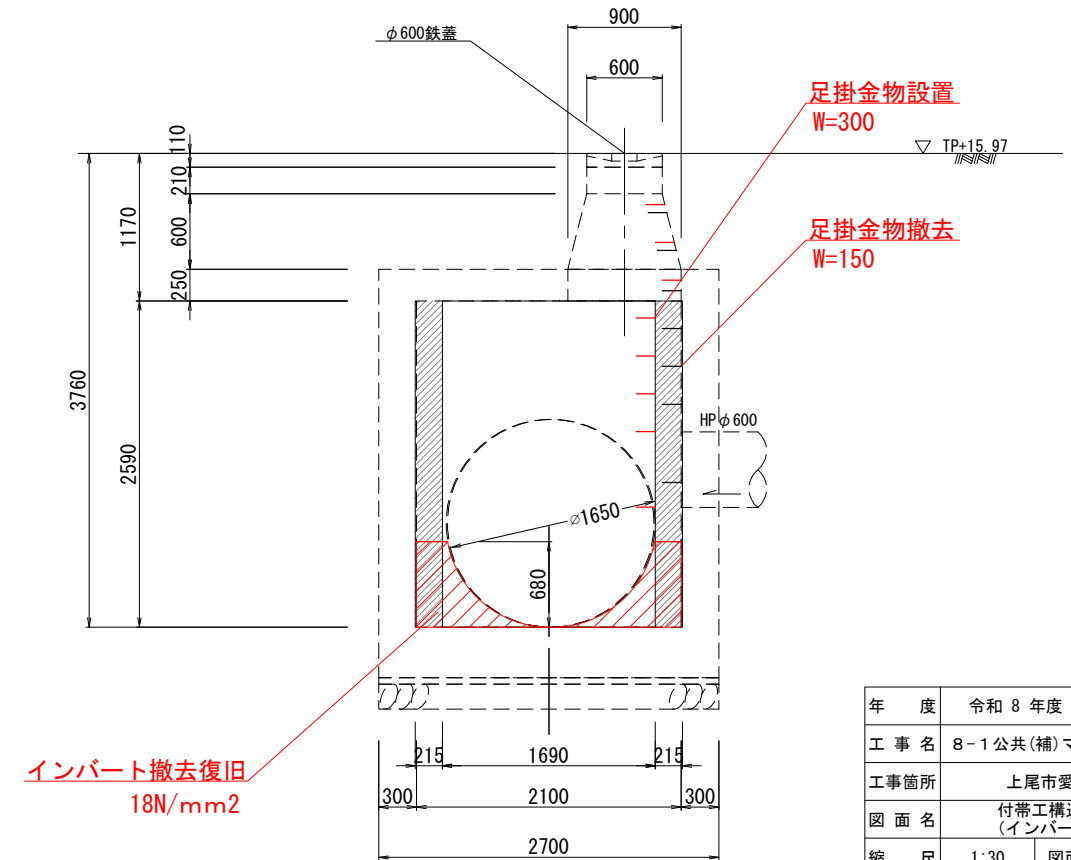
数量表

足掛金物撤去 (W=150)	7個
足掛金物復旧 (W=300)	8個
インバート撤去	1.25m ³
インバート復旧 (18N/mm ²)	0.36m ³

A-A 断面図

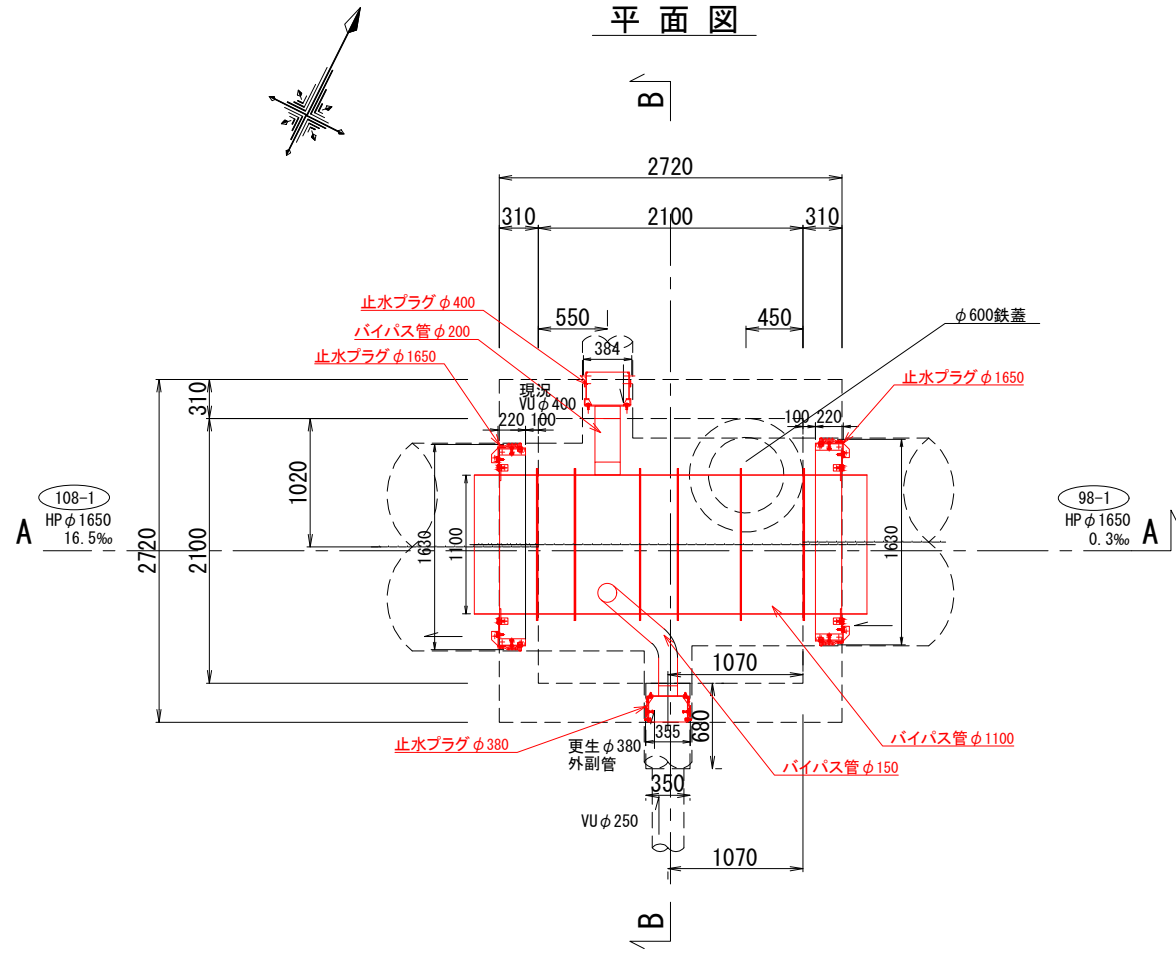


B-B 断面図

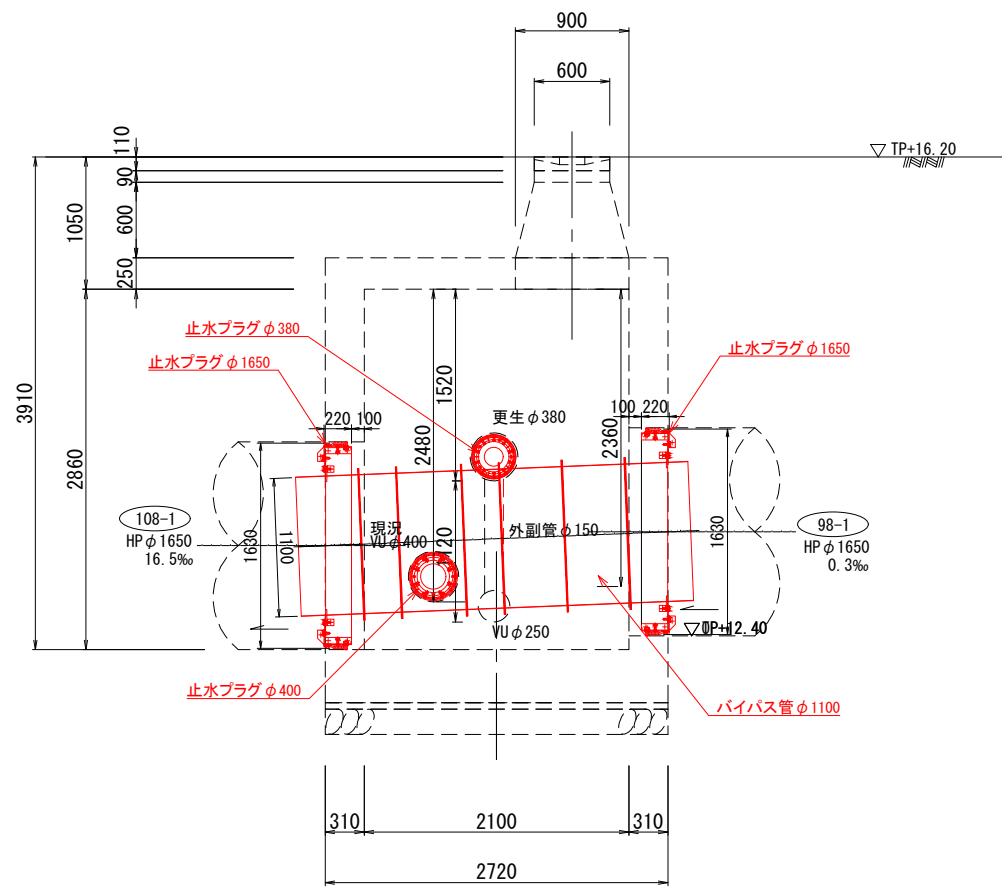


年度	令和 8 年度	上尾公共下水道
工事名	8-1 公共(補)マンホール耐震化工事	
工事箇所	上尾市愛宕一丁目地内外	
図面名	付帯工構造図 (No.91-1) (インバート等撤去復旧)	
縮尺	1:30	図面番号 5/5
上尾市上下水道部下水道施設課		

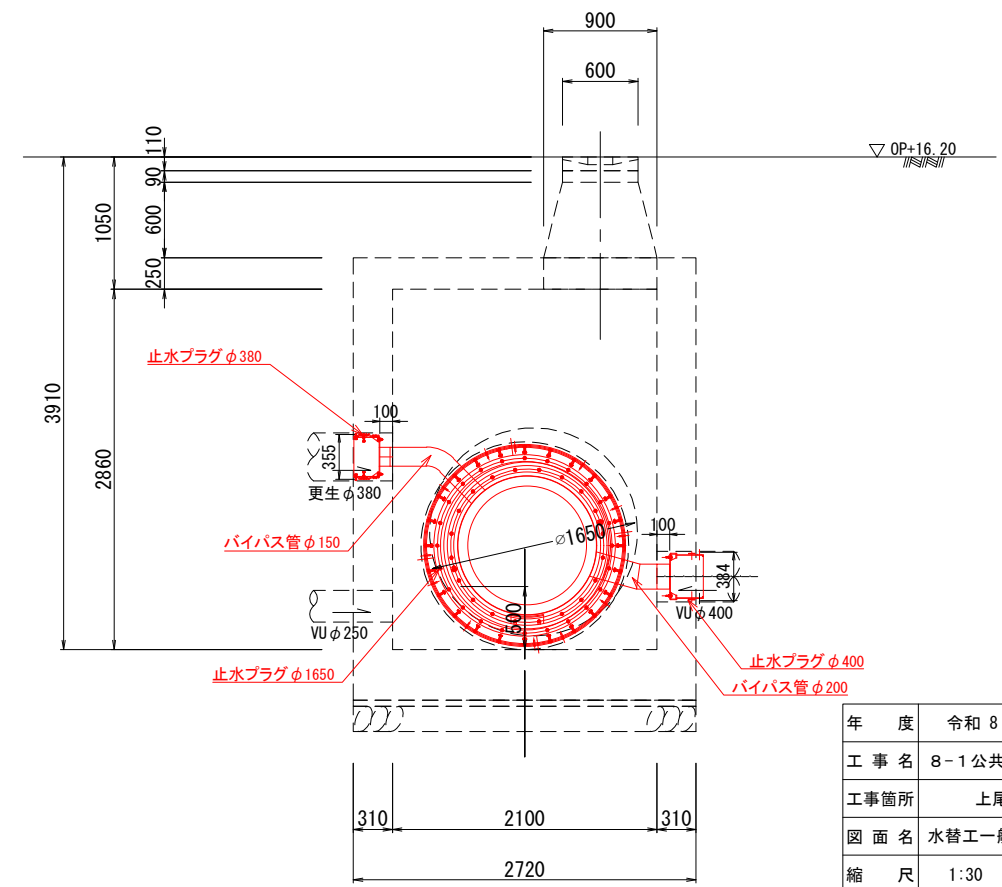
平面図



A-A 断面図



B-B 断面図

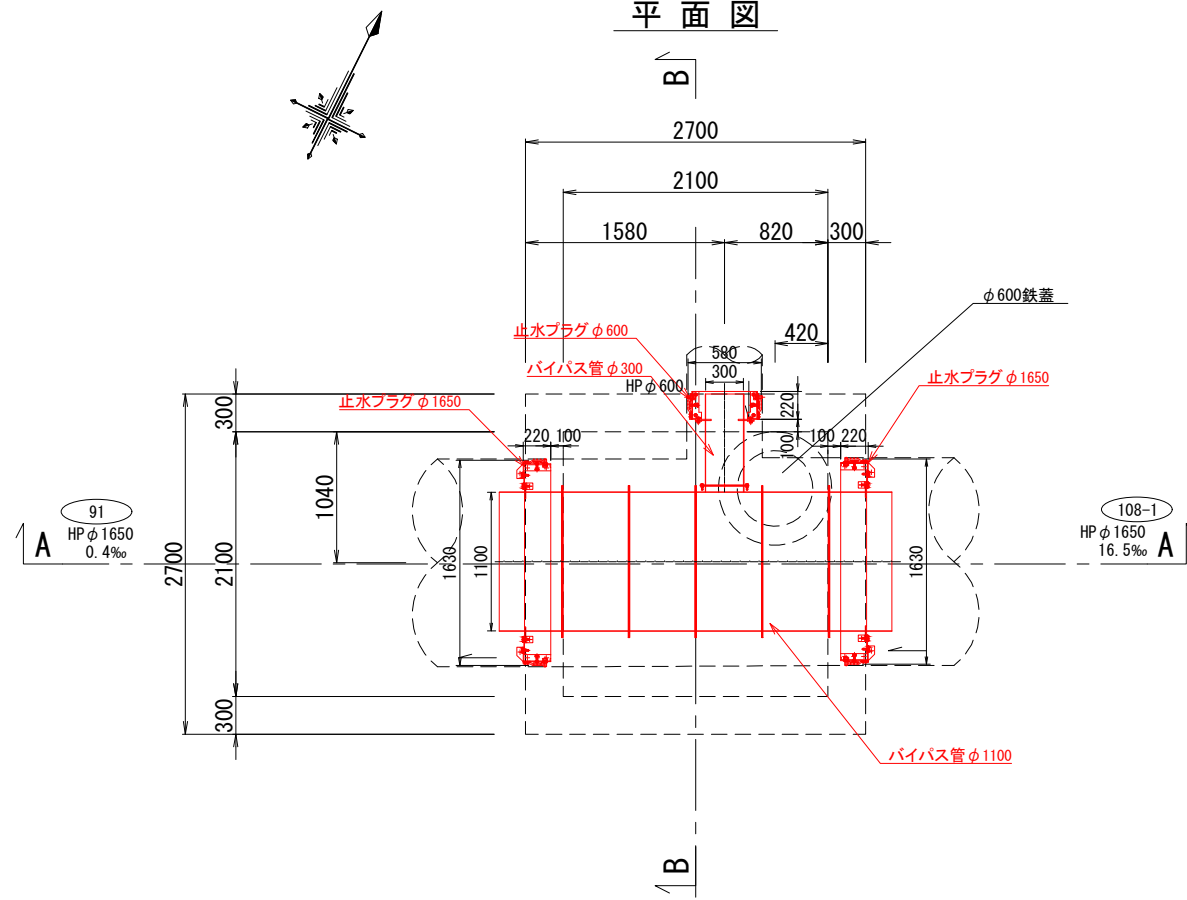


数量表

	サイズ	数量	単位
止水プラグ	φ1650	2	箇所
止水プラグ	φ400	1	箇所
止水プラグ	φ380	1	箇所
バイパス管	φ1100	3.5	m
バイパス管	φ200	2.5	m
バイパス管	φ150	1.5	m

年度	令和8年度	上尾公共下水道
工事名	8-1公共(補)マンホール耐震化工事	
工事箇所	上尾市愛宕一丁目内外	
図面名	水替工一般図 (No.108-1-1) (参考)	
縮尺	1:30	図面番号 参考図1
上尾市上下水道部下水道施設課		

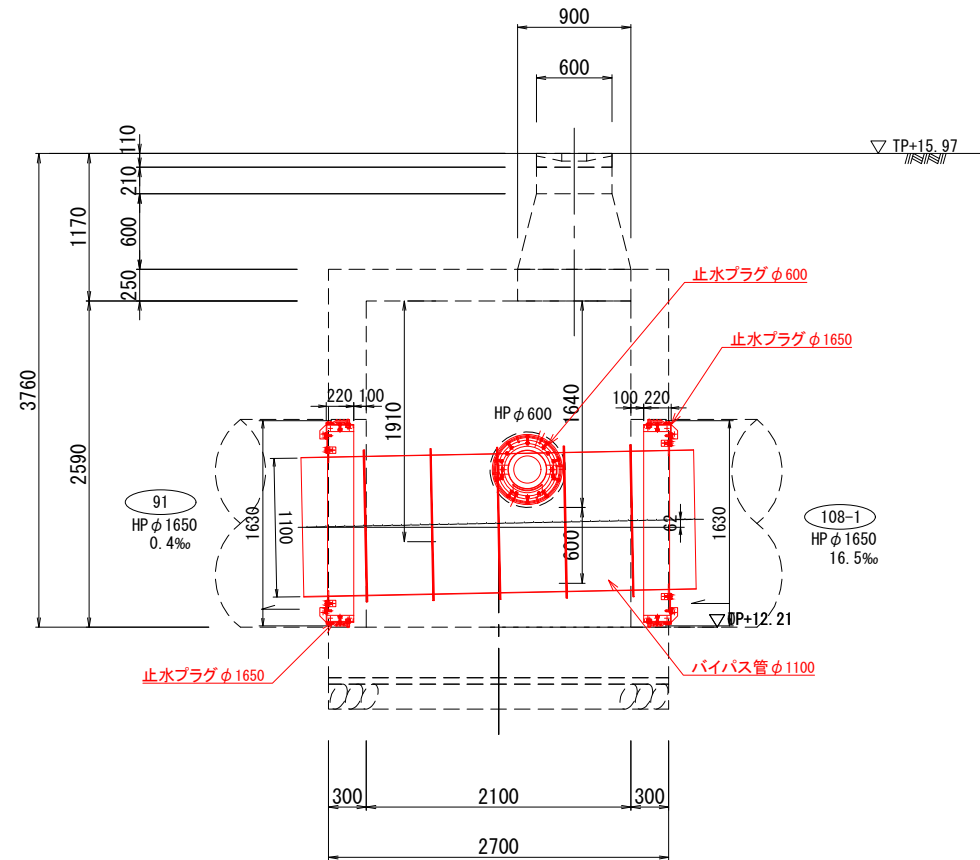
平面図



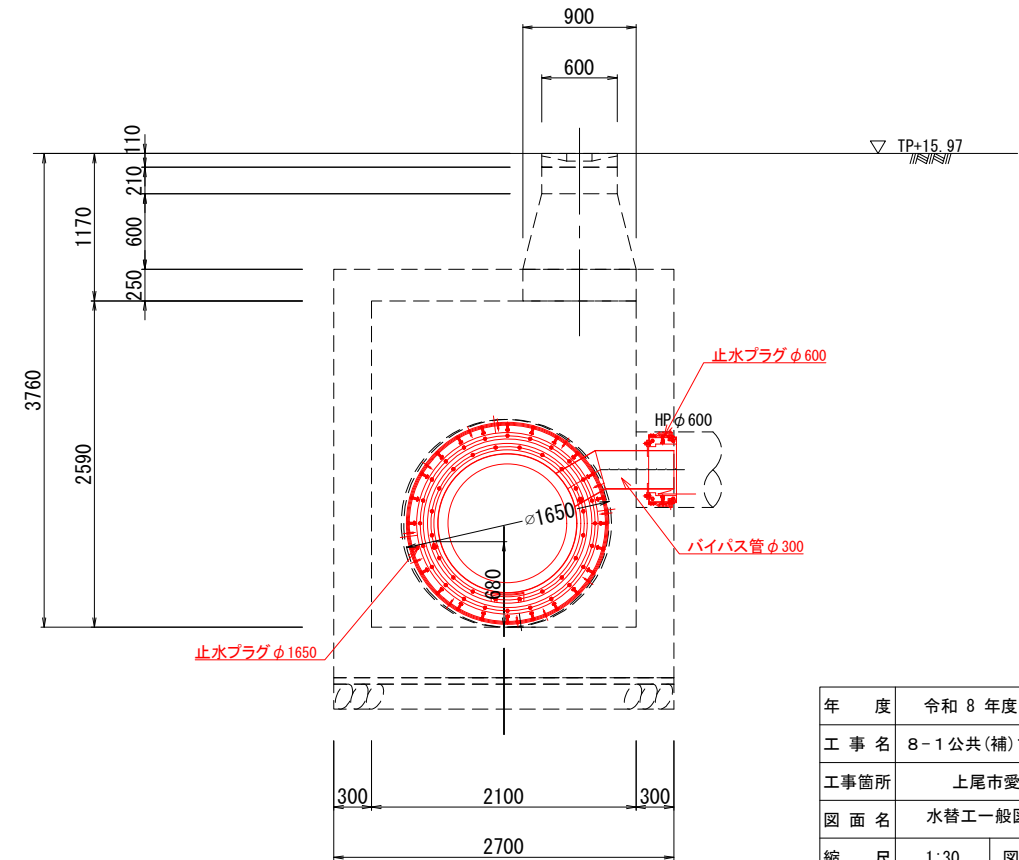
数量表

	サイズ	数量	単位
止水プラグ	φ1650	2	箇所
止水プラグ	φ600	1	箇所
バイパス管	φ1100	3.0	m
バイパス管	φ300	1.5	m

A-A 断面図



B-B 断面図



年度	令和 8 年度	上尾公共下水道
工事名	8-1 公共(補)マンホール耐震化工事	
工事箇所	上尾市愛宕一丁目内外	
図面名	水替工一般図(No.91-1) (参考)	
縮尺	1:30	図面番号 参考図2
上尾市上下水道部下水道施設課		